

千葉市文化芸術振興計画年次報告書(平成26年度実施状況及び平成27年度実施計画)【体系順】

基本施策1 文化芸術をはぐくむまちづくり

(1)文化芸術の創造と発信

No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体		担当課	平成26年度実施実績	平成26年度目標	平成27年度実施計画	平成27年度目標	平成26年度決算額(千円)	平成27年度予算額(千円)	平成26年度事業評価	備考
					市の関わり										
◎ 1	基本施策1 (1) ①	基本施策1(2)① 基本施策1(3)① 基本施策1(3)②	千葉市民芸術祭	千葉市文化連盟が市内各会場において行う、茶道華道・文芸・音楽・伝統芸能・演劇・美術などの活動に対して、広報の協力や負担金交付などの支援を行う。	その他 千葉市文化連盟	市民局 生活文化スポーツ部 文化振興課	開催日程：開幕式典 3月1日(日) 各種行事 3月1日(日)～30日(月) 会場：千葉市民会館ほか市内8会場 内容：千葉市文化連盟に所属する団体が、茶道華道、文芸、音楽、伝統芸能、演劇、美術の6分野で計17行事を開催 来場者数：32,292人	来場者数の増加 (平成25年度 38,267人)	開催日程：2月下旬～3月下旬 会場：千葉市民会館ほか市内各会場 内容：千葉市文化連盟に所属する団体が、茶道華道、文芸、音楽、伝統芸能、演劇、美術の6分野で計17行事を開催	来場者数の増加	総事業費 15,554	総事業費 14,554	B		
◎ 2	基本施策1 (1) ①	基本施策1(2)② 基本施策2(2)② 基本施策2(2)③ 基本施策2(2)④ 基本施策4(2)②	ベイサイドジャズ千葉	街の賑わい創出や活性化のため、ジャズストリートやワークショップ・コンサートなどのジャズイベントを開催(平成10年～)	実行委員会 (公財)千葉市文化振興財団・ベイサイドジャズ千葉実行委員会	市民局 生活文化スポーツ部 文化振興課	ベイサイドジャズ千葉17回目の平成26年度は、親子向けのジャズ演奏をとりいれ、デモンストレーション、ジャズトレイン、ジャズパレードなどのイベントを実施したほか、メインイベントとして、千葉市文化センターで「前夜祭コンサート」、JR千葉駅～中央公園・文化センター周辺、千葉みなとで「ジャズストリート」を実施した。 ・デモンストレーション(5月10日～9月27日・10回) イオンモール幕張新都心ほか 来場者計3,311人 ・ジャズトレイン(9月21日 1日2往復) 参加者計45人 ・ジャズパレード(9月28日) 来場者130人 ・前夜祭コンサート(10月3日)文化センターアートホール 来場者376人 ・ジャズストリート(10月4日) 中央公園周辺～千葉みなと(有料 17会場 来場者2,537人)(無料 11会場 来場者7,509人) ・ジャズヴォーカル講座(8～9月・全3回) 受講者47人 ・ふれあい音楽クリニック(9月・全3回) 参加生徒数35人 ・ふれあい音楽コンサート(10月4日) 来場者300人 ※市内の小・中・高校生を対象に、プロの音楽家による指導を行った後、ふれあい音楽コンサートで成果を発表した。 総来場者数14,290人	来場者数の増加 (平成25年度 6,621人)	中央地区(JR千葉駅～中央公園・文化センター周辺、千葉みなと)で実施する「ジャズストリート」を中心に、各種ジャズイベントを開催する。 ・デモンストレーション(9月・5回) そごう千葉店正面入口前広場ほか ・ジャズトレイン(9月 1日2往復)千葉モノレール車両内 ・ジャズパレード(10月) ・前夜祭コンサート(10月2日) 文化センター アートホール ・ジャズストリート(10月3日) 文化センターアートホールほか 有料・無料会場で開催 ・ジャズヴォーカル講座(8～9月・全3回) ・ふれあい音楽クリニック(9月・全3回) ・ふれあい音楽コンサート(10月3日) ※市内の小・中・高校生を対象に、プロの音楽家による指導を行った後、ふれあい音楽コンサートで成果を発表する。 ・スターダストジャズ(9月)	来場者数の増加	総事業費 11,282	総事業費 12,268	A		
◎ 3	基本施策1 (1) ①	基本施策2(1)① 基本施策2(1)②	美術館展示	優れた美術品の鑑賞機会を多くの市民に提供するため、来館者の希望や開催意義などを考慮しつつテーマを設定し、それに基づいた展示を行う。また関連する講演会や講座、イベントなどを開催する。	指定管理者 (財)千葉市教育振興財団	市民局 生活文化スポーツ部 文化振興課	企画展：「光琳を慕う—中村芳中」ほか6展覧会を実施 所蔵作品展：「春爛漫—千葉市美術館所蔵版画100選」ほか5展覧会を実施 講演会など：企画展会期中を中心として、各種講演会、講座などを実施(展覧会総入場者数：145,972人)	展覧会総入場者数：135,800人	企画展：「ドラッカー・コレクション 珠玉の水墨画」ほか5展覧会を実施 所蔵作品展：「開館20周年記念 歴代館長が選ぶ 千葉市美術館所蔵名品展」ほか5展覧会を実施 講演会など：企画展会期中を中心として、各種講演会、講座などを実施	展覧会総入場者数：142,000人	総事業費 153,184	総事業費 179,968	A		
◎ 4	基本施策1 (1) ①		大道芸フェスティバル in ちば (ちば大道芸の日)	中心市街地に複数のパフォーマンスポイントを配置し、大道芸人によるパフォーマンスを楽しめるイベントを開催する。 平成22年度より、千葉市は実行委員会より脱退。 (ちば大道芸の日) 毎月第4日曜日に、千葉銀座通りにおいて大道芸人によるパフォーマンスを楽しめるイベントを開催する。	実行委員会 大道芸フェスティバル in ちば実行委員会	経済農政局 経済部 集客観光課	ほぼ毎月「ちば大道芸の日」イベント開催 ※うち、2回は天候不良により中止 大道芸フェスティバル 日時：3月22日(日) 午前11時から午後5時30分 場所：中央公園・千葉銀座通り・千葉駅東口・京成千葉中央駅・富士見 本通り・きぼーる 内容：千葉都心6エリア13会場にて、大道芸人26組による計74回のパフォーマンスを実施 総観客数：延べ約17,000人	未定	「ちば大道芸の日」イベントを毎月開催し、大道芸フェスティバルを3月に実施する。	中心市街地の人員の流入による観客動員数の増加	総事業費 306	総事業費 306	B		
新規◎ 5	基本施策1 (1) ①		ふれあいコンサート	障害のある人もない人も一緒に演奏を楽しむ、音楽の力で「心のバリア」を越えて、障害の理解や共感を得る場となることを願って毎年コンサートを開催している。障害者施設等で音楽活動を行っている方等による演奏等を実施する。	その他 NPOちば特別支援教育	保健福祉局 高齢障害部 障害者自立支援課	平成26年10月11日(土)千葉市民会館大ホールにて開催 参加団体 障害者施設等6団体、千葉県立機部高校吹奏楽部、他 参加人数 1,332名(入場者974名、主催者・ボランティア108名、出演団体216名、招待者34名)	—	11月頃に平成26年度と同様の内容で開催予定。会場等は未定。	入場者数の増加	総事業費 576	総事業費 未定			
新規◎ 6	基本施策1 (1) ①		障害者作品展	障害者が自らの障害を乗り越え、完成した作品を公開展示することにより、広く社会に日々の活動を理解していただき、障害者には自己表現の場とおして自信と希望を与え、自立と社会参加の促進に資することを目的に開催している。	その他 一般社団法人千葉市身体障害者連合会	保健福祉局 高齢障害部 障害者自立支援課	10月8日(水)～10日(金)千葉市文化センター5階市民サロンにて開催 ・参加出品者数 185人 ・参加出品点数 244点 ・来館者数 469人	—	平成26年度と同様の事業を実施予定。	出品者数、出品点数、来館者数の増加	総事業費 277	総事業費 270			
◎ 7		基本施策1(1)①	文化施設連携事業(再掲)	※2(1)3参照(5ページ)											
◎ 8		基本施策1(1)①	鑑賞事業(再掲)	※2(1)8参照(5ページ)											
◎ 9		基本施策1(1)②	アーツステーションちばの設置・運営(再掲)	※5(1)2参照(14ページ)											
◎ 10		基本施策1(1)②	メディア芸術振興事業(再掲)	※2(2)21参照(8ページ)											

(2)まちづくりと文化の連携

No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体	担当課	平成26年度実施実績	平成26年度目標	平成27年度実施計画	平成27年度目標	平成26年度決算額(千円)	平成27年度予算額(千円)	平成26年度事業評価	備考	
					市の関わり										
1	基本施策1 (2) ①		中央区 ふるさとまつり	中央区区民ふれあい事業の一環として、お年寄りから子どもまで、幅広い年齢層が参加でき、各種団体及び町内自治会の交流や連帯意識を醸成することを目的として、区民による手づくりのまつりを開催する。	実行委員会 中央区 ふるさとまつり 実行委員会 補助金	中央区 地域振興課	従来のイベントに追加して、千葉ショッピングセンター(C-one)も参加し、中心市街地を活性化できるイベントを実施した。また、大学生による企画演出の参画を継続し、ホームタウンであるジェフユナイテッド千葉や商店との連携も引き続き行った。 開催日:10月19日(日) 会場:中央公園及び周辺 内容:中央公園ステージイベント(太鼓、歌、ダンス等)、模擬店 来場者数:115,000人	来場者数の増加(120,000人) (平成25年度 中止) (平成24年度 118,000人)	中央公園開催のふるさとまつりに加え、近隣商店街とも連携し、中心市街地を活性化できるイベントを実施する。また、大学生による企画演出の参画を継続し、ホームタウンであるジェフユナイテッド千葉や商店との連携も引き続き行う。 開催日:10月18日(日) 会場:中央公園及び周辺 内容:中央公園ステージイベント、模擬店	来場者数の増加(120,000人) (平成26年度 115,000人) (平成25年度 中止) (平成24年度 118,000人)	総事業費 4,053	総事業費 未定	B		
2	基本施策1 (2) ①		花見川区民まつり	花見川区内の各種団体の代表者等により花見川区民まつり実行委員会を組織し、まつりを開催する。 区民相互の協調と親睦・区民意識の醸成及び高揚を図り、地域社会の発展に寄与する。	実行委員会 花見川区民まつり 実行委員会 補助金	花見川区 地域振興課	開催日:10月26日(日) 会場:花見公園他 内容:文化的イベント、スポーツイベント、子どもイベント、フリーマーケット、ロードトレイン、模擬店、展示PRコーナー スタンブラリー、キャラクターとのふれあいを実施 入場者数:52,500人	入場者数の増加(51,000人) (平成25年度 50,000人)	開催日:10月25日(日)予定 会場:花見公園他 内容:文化的イベント、スポーツイベント、子どもイベント、フリーマーケット、ロードトレイン、模擬店、展示PRコーナー スタンブラリー、キャラクターとのふれあいを実施	入場者数の増加(53,500人) (平成26年度 52,500人)	総事業費 4,551	総事業費 4,503	B		
3	基本施策1 (2) ①	基本施策1(3)① 基本施策1(3)②	稲毛区民まつり	区民相互の協調と親睦、区民意識の醸成及び高揚を図り、地域の発展に寄与することを目的に、稲毛区内の各種団体による実行委員会と協力して「区民まつり」を開催する。	実行委員会 稲毛区民まつり 実行委員会 補助金	稲毛区 地域振興課	開催日時:10月19日(日) 午前9時10分～午後3時 会場:穴川中央公園他 内容:文化的イベント、子供イベント、体験イベント、スポーツイベント等 来場者数:40,000人	来場者数の確保(49,000人)	開催日時:10月25日(日) 午前9時10分～午後3時 会場:穴川中央公園他 内容:文化的イベント、子供イベント、体験イベント、スポーツイベント等	来場者数の確保(40,000人)	総事業費 4,405	総事業費 4,345	B		
4	基本施策1 (2) ①		若葉区民まつり	若葉区内各種団体の代表者により組織された実行委員会が、区の特性を活かしたイベント(フリーマーケット、スポーツ大会、区民音頭の発表等)を区民一体となり実施する。 また、区の特性を活かした魅力あるまちづくりの推進、区民相互の交流やふれあいによる地域の活性化、区民意識の醸成及び高揚を図ることを目的として開催する。	実行委員会 若葉区民まつり 実行委員会 補助金	若葉区 地域振興課	開催日:11月2日(日) 会場 千城台公園 他 内容: (1)メイン会場(前日降雨の影響で中止) ・舞台プログラム ・子ども広場 ・フリーマーケット ・模擬店 ・公共団体等PR ・産直市 (2)スポーツイベント(実施) ・家族バレーボール大会 ・ソフトボール大会 ・ゲートボール大会 ・グラウンドゴルフ大会 参加者数767人	来場者数の確保(50,000人)	開催日:11月1日(日) 会場 東京情報大学 他 内容: (1)メイン会場 ・舞台プログラム ・子ども広場 ・フリーマーケット ・模擬店 ・公共団体等PR ・産直市 (2)スポーツイベント ・家族バレーボール大会 ・ソフトボール大会 ・ゲートボール大会 ・グラウンドゴルフ大会	来場者数の確保(50,000人)	総事業費 1,616	総事業費 3,511	B	メイン会場は中止となったものの、スポーツイベントは計画通り実施されたため。	
5	基本施策1 (2) ①		緑区 ふるさとまつり	緑区内の各種団体の代表者で組織された実行委員会が、区民相互の協調と親睦、また、区民意識の醸成及び高揚を図ることを目的に、11月の第1日曜日に子どもからお年寄りまですべての人が気軽に参加できる手作りイベントを開催する。	実行委員会 緑区ふるさとまつり 実行委員会 補助金	緑区 地域振興課	開催日:11月2日(日) 会場:昭和の森 内容:ステージ 模擬店 フリーマーケット 行政団体等PR 軽スポーツ及び伝承遊び等(参加費:一部有料) 参加人数:52,000人	来場者数の増加(53,000人) (平成25年度 51,000人)	開催日:11月1日(日) 会場:昭和の森 内容:ステージ 模擬店 フリーマーケット 行政団体等PR 軽スポーツ及び伝承遊び等(参加費:一部有料) 参加見込人数:54,000人	来場者数の増加(54,000人) (平成26年度 52,000人)	総事業費 3,540	総事業費 3,700	B		
6	基本施策1 (2) ①	基本施策1(3)① 基本施策1(3)②	美浜区民フェスティバル	区民の区民意識の醸成を図り、区としての一体感をさらに高めるため、美浜区民フェスティバル実行委員会を組織して、幅広い年齢層の区民が参加可能な区民手作りの美浜区民フェスティバルを開催する。	実行委員会 美浜区民 フェスティバル 実行委員会 補助金	美浜区 地域振興課	第22回美浜区民フェスティバル(荒天のため中止) 日時:10月5日(日) 会場:稲毛海浜公園 内容 フェスティバルバンド、太鼓、神輿、踊り、ダンス、模擬店、フリーマーケット、レクリエーションスポーツ(昔遊び・バン喰い競争・音楽劇等)、呈茶席 等	子どもからお年寄りまで気軽に参加できる区民手作りのイベントの実施 来場者数:65,000人	第23回美浜区民フェスティバル 日時:平成27年10月4日(日) 会場:稲毛海浜公園 内容 フェスティバルバンド、太鼓、神輿、踊り、ダンス、模擬店、フリーマーケット、レクリエーションスポーツ(昔遊び・バン喰い競争・音楽劇等)、呈茶席 等	子どもからお年寄りまで気軽に参加できる区民手作りのイベントの実施 来場者数:65,000人	総事業費 3,300	総事業費 4,016	—	荒天のため中止	
7	基本施策1 (2) ①		消防音楽隊コンサート	消防音楽隊コンサートを通じて、市民に対し火災予防対策等についての認識の向上を図ることを目的として実施する。	市 主催	消防局 総務部 総務課	年に6回、30分程度のコンサートを実施 中央公園 2回 5月7日(水)・11月28日(金) 生涯学習センター 4回 7月9日(水)・8月13日(水)※2公演実施・10月8日(水)・11月12日(水) 観客数:5月7日(水)100人 11月28日(金)150人 7月9日(水)300人 8月13日(水)①300人 ②300人 10月8日(水)300人 11月12日(水)300人	消防音楽隊と市民のふれあう機会をつくり、より多くの市民に音楽を通じたコミュニケーションで火災予防普及を図る。 中央公園では、観客数50人 生涯学習センターでは、観客数300人の集客を目標とする。	年に8回、30分程度のコンサートを実施 中央公園 2回(5、12月予定) 美浜区文化ホール 1回 5月30日(土) 生涯学習センター 4回 7月8日(水)、8月12日(水)、10月14日(水)、11月11日(水) 若葉区文化ホール 1回(12月予定)	消防音楽隊と市民のふれあう機会をつくり、より多くの市民に音楽を通じたコミュニケーションで火災予防普及を図る。 中央公園では、観客数50人 美浜区文化ホール350人 若葉区文化ホールでは、500人 生涯学習センターでは、観客数300人の集客を目標とする。	総事業費 0	総事業費 62	B		
8		基本施策1(2)①	千葉市民芸術祭(再掲)	※1(1)1参照(1ページ)											
9		基本施策1(2)①	鑑賞事業(再掲)	※2(1)8参照(5ページ)											
10		基本施策1(2)①	文化施設連携事業(再掲)	※2(1)3参照(5ページ)											
11		基本施策1(2)①	文化ゼミナール事業(再掲)	※2(2)12参照(7ページ)											

No.	最も特徴的な 施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体	担当課	平成26年度実施実績	平成26年度目標	平成27年度実施計画	平成27年度目標	平成26年度 決算額(千円)	平成27年度 予算額(千円)	平成26年度 事業評価	備考
					市の関わり									
12	基本施策1 (2) ②	基本施策1(2)① 基本施策1(3)① 基本施策1(3)②	千葉の親子三代 夏祭り	千葉市を美しくする会が、市民 意識・ふるさと意識の高揚を図る ために、市民総参加のもと実施す るまつり。	その他 千葉市を 美しくする会	市民局 市民自治推進部 市民自治推進課	本祭り 日時:8月17日(日) 場所:中央公園・栄町通り・千葉銀座通り・ パルコ前中央一番街・きぼーるアトリウム・通町公園 内容:パレード、みこし・だし、よさこい、太鼓、千葉おどり他 動員数:33万人	人出の増加 本祭り34万人 (平成25年度 本祭り33万人)	本祭り 日時:8月16日(日) 場所:中央公園・栄町通り・千葉銀座通り・ パルコ前中央一番街・きぼーるアトリウム・千葉神社 内容:パレード、みこし・だし、よさこい、太鼓、千葉おどり他	人出の増加 本祭り34万人 (平成26年度 本祭り33万人)	総事業費 13,910	総事業費 13,325	B	
13	基本施策1 (2) ②	基本施策2(2)① 基本施策2(2)②	千葉アート ネットワーク・ プロジェクト (千葉大学との 連携事業)	大学、美術館、商店街などの多 岐にわたる様々な分野の団体が連 携して、アーティストと市民が 「アートと千葉の新たな結びつ き」をともに模索していくプロ ジェクト。	実行委員会 千葉アートネット ワーク・プロジェ クト実行委員会	市民局 生活文化課・7部 文化振興課	「人と人をつなぐ装置や仕組みを考える」をテーマとし、つなげる装置 として、アーティストの住中浩史氏とともに屋台を制作。その屋台を用 いて、美術館を含む市内各所でコミュニケーションプログラムを展開し た。高浜地区の廃校を拠点とする千葉大学COO事業との連携により、 工房活動やミニカフェ活動(小学生から高齢者まで地域住民が交流す るための拠点づくり)に取り組んだ。 また、継続している鑑賞プログラムについては、千葉市立源小学校、 千葉市立大宮中学校の2校を新たな協力校に迎え、企画展「赤瀬川 原平の芸術原論展」で実施した。	学生中心の事業運営であった が、海浜地区での実施にあたり、 地域住民が積極的に参加し、 役割を持って事業を目指し たい。	平成26年度の活動拠点であった千葉大学サテライトキャンパス美浜 が耐震工事で使用できないため、前年度制作した各種屋台の市内各 所への貸出によるアウトリーチプログラムに取組みたい。昨年度来の テーマである「人と人をつなぐ装置や仕組みを考える」活動では、サテ ライトキャンパスに代わりUR高洲団地第二集会所をあらたな拠点とし て、地域住民同士の交流を促すだけでなく、相互アクセスに課題のあ る千葉市美術館と海浜地区をつなぐ仕組みも考えたい。 鑑賞プログラムについては、引き続き実施する予定。	UR高洲団地との協働により、 同地区での活動を具体的に進 めて行きたい。また、千葉市美 術館のアウトリーチプログラム という面を強化すすため、美術 館と海浜地区をつなぐ活動に 力を入れた。 鑑賞プログラムでは、学生ファ シリテーターだけでなく、美術 館ボランティア(鑑賞リーダー)や 教員の役割についても充実さ せたい。	総事業費 1,269	総事業費 965	B	
14	基本施策1 (2) ②	基本施策3(3)②	美浜だれでもどこ でもアーティスト	区内のアマチュア演奏家等を発 掘、登録し、区内各所でコンサ ートを開催することにより、ア マチュア演奏家等に発表の場を提 供し人材育成を図るとともに、区 民に対して音楽を提供すること により地域の活性化を図る。	市 主催	美浜区 地域振興課	①アーティスト募集 ・区内のアマチュアアーティストを募集し区内人材の発掘、登録を行 った。 ②コンサート開催 ・アマチュアアーティストにより、区内で無料コンサートを実施した。 参加人数:1回目:242名、2回目:19名	コンサート開催(回数・場所未 定)	区自主企画事業「美浜区人財バンク」へ統合	—	総事業費 139	総事業費 0	B	
15		基本施策1(2)②	ベイスайдジャズ千 葉(再掲)	※1(1)2参照 (1ページ)										
16		基本施策1(2)②	ちばミュージアム ウォーク(再掲)	※2(1)4参照 (5ページ)										
17		基本施策1(2)②	メディア芸術振興事 業(再掲)	※2(2)21参照 (8ページ)										
18	基本施策1 (2) ③		パラソルギャラリー	歩道上にパラソルを設置し、パ ラソル下の空間を「アトスベ ース」として、出展者のギャラ リーやパフォーマンス空間として活用 する。	実行委員会 パラソルギャ ラリー実行委員会	都市局 都市部 まちづくり推進課 千葉都心整備室	開催日:10月4日(土)・5日(日) 会場:中央公園プロムナード 内容:パラソルギャラリー 5日は雨天のため駅前地下道にて開催。 パラソルギャラリーの他、スタンブリー、夜の音楽会等を実施 他のイベントと同時開催(ベイスайдジャズ千葉、ちば楽市) 出展者数:88組 来場者数:8364人(2日間)	中心市街地に賑わいを創出す るとともに、広報を充実させ、来 場者数を増やしたい。 来場者数:10,000人(2日間)	開催日:10月3日(土)・4日(日)予定 会場:中央公園プロムナード 内容:パラソルギャラリー SNSを利用した情報発信を検討中	中心市街地に賑わいを創出す るとともに、広報を充実させ、来 場者数を増やしたい。 来場者数:10,000人(2日間)	総事業費 730	総事業費 730	B	
19	基本施策1 (2) ③		千葉市 都市文化賞	優れた都市景観の形成に寄与し ていると認められる建築物等を表 彰することにより、景観形成と都 市文化の向上を図り、魅力ある街 づくりに資することを目的に行 う。	市 主催	都市局 都市部 都市計画課 都市景観デザイン 室	募集期間:7月1日~8月31日 第1次審査:9月20日 第2次審査:10月12日 シンポジウム:12月25日	魅力ある景観形成と都市文化 の向上に対する意識の啓発と 景観資源の発掘を目指す。 応募総数の増加 50件 シンポジウムの参加者 150名	募集期間:7月1日~8月31日 第1次審査:9月24日(予定) 第2次審査:10月18日(予定) シンポジウム:12月20日(予定)	魅力ある景観形成と都市文化 の向上に対する意識の啓発と 景観資源の発掘を目指す。 応募総数の増加 50件 シンポジウムの参加者 150名	総事業費 758	総事業費 875	B	
20	基本施策1 (2) ③		チューリップ まつり	「花を育て、綺麗に咲かせるこ と」で「人と人とのふれあいの 輪」を広げ、学校と地域や家庭が 協力して花を育てることにより地 域社会の発展に寄与することを 目的に、地域ボランティアの方々が 実行委員となり4月にチューリッ プまつりを開催する。	その他 野馬の里委員会 後援 補助金	緑区 地域振興課	・チューリップまつり 開催日:4月20日(日) 会 場:ふれあい広場「野馬の里」 内 容:ステージ・模擬店・花摘み 参加者:6,000人	近隣小・中学校と地域の結び つきをより密接にし、地域全体 の発展に寄与する。 ・チューリップまつり (平成25年度 400人) (平成24年度 5,000人) ・球根の植え付け(チューリッ プ) (平成25年度 600人)	平成26年度をもって事業終了。 【事業終了理由】 平成24年度に実施した「事務事業評価」の結果を踏まえ、主催団体に 自主財源の確保や経費の節減を促すこととし、当該補助金について は平成26年度をもって廃止することとなった。	—	総事業費 1,077	総事業費 0	A	
21	基本施策1 (2) ③	基本施策2(2)① 基本施策4(1)②	まちカフェライブ	区民で構成する実行委員会と協 働で、区内の飲食店等を会場に演 奏会を開催し、芸術文化を気軽に 楽しんでもらうことができ、地域交 流・活性化を推進する。	実行委員会 まちカフェライ ブ実行委員会・ア ートタウンおゆみ 野 共催 委託料	緑区 地域振興課	開催日:10月19日 会場:①鎌取コミュニティセンター ②区内の飲食店(9店舗) 参加人数:1000人 内容 地元の音楽愛好家等による演奏会を開催する。 ジャンルは、JAZZ、シャンソン、オペラ、ボサノバ、Pops、二胡など	来場者数の増加 1,100人	開催日:10月予定 会場:①鎌取コミュニティセンター ②区内の飲食店 参加見込人数:1200人 内容 地元の音楽愛好家等による演奏会を開催する。 ジャンルは、JAZZ、シャンソン、オペラ、ボサノバ、Pops、二胡など	来場者数の増加 1,200人	総事業費 604	総事業費 711	B	

(3) 伝統文化の継承・発展

No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体		担当課	平成26年度実施実績	平成26年度目標	平成27年度実施計画	平成27年度目標	平成26年度決算額(千円)	平成27年度予算額(千円)	平成26年度事業評価	備考
					市の関わり	後援									
◎ 1	基本施策1 (3) ①		郷土芸能公演会	神楽・お囃子等の市内に伝わる郷土芸能の公演会を行う。	その他 千葉市郷土芸能保存協会	教育委員会 事務局 生涯学習部 文化財課	開催日:3月8日(日) 場所:美浜文化ホール 内容:郷土芸能保存協会に属する団体の1年間の成果を発表した。 入場者数:280人	入場者の増加 (平成25年度 253人)	開催日:3月13日(日) 場所:若葉文化ホール 内容:郷土芸能保存協会に属する団体の1年間の成果を発表する。	入場者の増加 (平成26年度 280人)	総事業費 312	総事業費 0	B		
◎ 2	基本施策1 (3) ①	基本施策1(3)② 基本施策2(2)③ 基本施策2(2)④	伝統文化振興事業	日本に古くから伝わる伝統芸能である、能、狂言等の普及と継承を目的に実施。	指定管理者 アートプレックス ちば事業体	市民局 生活文化課 文化振興課	①能楽体験講座 伝統文化である能についての知識を身に付け、能の魅力について再発見してもらう機会を提供した。(全5回) 日程:1月10日(土)・24日(日)・28日(土) 会場:文化センター 第1リハーサル室 受講者25人 ②特別講演「オトタチバナヒメとヤマトタケル」 ヤマトタケル研究の第一人者である立正大学文学部教授の三浦浩之氏を講師に迎えて、「房総におけるヤマトタケル伝承」についての特別講演を開催した。 日程:10月27日(月) 会場:文化センター セミナー室 受講者137人 ③郷土芸能普及事業 千葉市郷土芸能保存協会の協力のもと、地域に伝わる神楽、お囃子といった郷土芸能を鑑賞する機会を提供した。 日程:7月5日(土) 会場:千城台コミュニティセンター 1階多目的室 入場者40人	受講者数:30人 郷土芸能:100人	①文化センター伝統芸能まつり 日本の伝統文化への理解を深め、保存、継承することを目的として、文化センター全館を活用した各種イベントを実施する。 日程:11月3日(火・祝) 会場:文化センター アートホール、セミナー室、市民サロン、第1リハーサル室、第2リハーサル室、スタジオ I、和室ほか ②郷土芸能普及事業 千葉市郷土芸能保存協会の協力のもと、地域に伝わる神楽、お囃子といった郷土芸能を鑑賞する機会を提供する。 日程:7月4日(土) 会場:千城台コミュニティセンター 1階多目的室	入場者数:600人 郷土芸能:100人	総事業費 377	総事業費 1,300	B		
◎ 3		基本施策1(3)①	千葉市民芸術祭(再掲)	※1(1)1参照(1ページ)											
◎ 4		基本施策1(3)①	稲毛区民まつり(再掲)	※1(2)3参照(2ページ)											
◎ 5		基本施策1(3)①	美浜区民フェスティバル(再掲)	※1(2)6参照(2ページ)											
◎ 6		基本施策1(3)①	千葉の親子三代夏祭り(再掲)	※1(2)12参照(3ページ)											
7	基本施策1 (3) ②		市の花「オオガハス」の系統保存	平成24年度の開花60周年を契機に千葉公園において、オオガハスの系統保存を行う。	市 主催	都市局 公園緑地部 緑政課 緑と花の推進室	平成25年度に続き、オオガハスの栽培育成を行うとともに、分根により、栽培鉢をさらに増設(3基)した。	栽培育成管理 ・プランター9基	昨年度に続き、オオガハスの栽培育成を継続するとともに、栽培鉢の植え替え(5基)を実施し系統保存を行う。 次年度植え替えは、4基実施予定。	植え替え実施(5基)	総事業費 141	総事業費 114	B		
8	基本施策1 (3) ②		郷土芸能の後継者養成	地域の郷土芸能を伝承する千葉市郷土芸能保存協会に属する団体が、神楽をはじめお囃子・獅子舞等の後継者を養成する。	その他 千葉市郷土芸能保存協会	教育委員会 事務局 生涯学習部 文化財課	千葉市郷土芸能保存協会加盟団体(12団体)がそれぞれ後継者育成事業を行った。 参加者数:2,396人	参加者数の増加 (平成25年度 1943人)	千葉市郷土芸能保存協会加盟団体(12団体)がそれぞれ後継者育成事業を行う。	参加者数の増加 (平成26年度 2,396人)	総事業費 660	総事業費 660	B		

基本施策2 文化芸術に親しむ市民の裾野の拡大

(1)文化施設の魅力向上

No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体		担当課	平成26年度実施実績	平成26年度目標	平成27年度実施計画	平成27年度目標	平成26年度決算額(千円)	平成27年度予算額(千円)	平成26年度事業評価	備考
					市の関わり	後援									
1	基本施策2 (1) ①		ミュージアムトライアングル連携事業	郷土博物館、美術館、科学館の3つのミュージアムが連携しネットワークを強化することで、文化に触れやすく楽しめる環境づくりを推進する。	市 主催	教育委員会 事務局 生涯学習部 生涯学習振興課	・展示、講座、ワークショップ等におけるネットワークの強化。 ・郷土博物館、美術館、科学館の3館の入館チケット持参者に対して、相互割引を行った。 ・広報課配信の千葉市メールマガジンの「ミュージアム情報」に相互割引の案内と各館のイベント情報を掲載した。 チケット持参者への相互割引実績数 139人	ミュージアムトライアングル連携事業等の一体的な展開による利用者の増加。 (平成26年度 340人)	・展示、講座、ワークショップ等におけるネットワークの強化。 ・郷土博物館、美術館、科学館の3館の入館チケット持参者に対して、相互割引を実施。 ・広報課配信の千葉市メールマガジンの「ミュージアム情報」に相互割引の案内と各館のイベント情報を掲載。	ミュージアムトライアングル連携事業等の一体的な展開による利用者の増加 (相互割引利用者 200人)	総事業費 0	総事業費 0	B		
2	基本施策2 (1) ①	基本施策2(1)②	美浜コンサートシリーズ	親子向けの童謡コンサート、シニア向けの歌声コンサートから本格的な室内楽コンサートに至るまで、幅広い年代・客層に提供し、市民に上質のエンターテインメントを楽しんでもらう。	指定管理者 アートプレックス ちば事業体	市民局 生活文化課 文化振興課	①美浜コンサートシリーズ NHK交響楽団メンバーによる第6回定期演奏会「雪の女王」 日程:12月2日(火) 会場:美浜文化ホール メインホール 料金:大人2,500円 子供1,500円 出演:新人賞受賞者、N響ほか 入場者数:269人 ②美浜プロアーティスト公演 三遊亭好楽落語会 日程:1月11日(土) 会場:美浜文化ホール メインホール 料金:2,700円 入場者数:200人	①入場者数250人 ②入場者数300人	①美浜プロアーティスト公演 美浜文化ホール主催演劇公演「ザ・フルーツ」 日程:4月8日(水) 会場:美浜文化ホール メインホール 料金:一般5,000円 市民4,500円 ペア8,000円 出演:春風亭昇太 六角精児ほか ②美浜コンサートシリーズ NHK交響楽団メンバーによる第7回定期演奏会 日程:8月(2回公演) 会場:美浜文化ホール 音楽ホール 料金:大人2,000円 子供1,000円 出演:新人賞受賞者、N響ほか	①入場者数250人 ②入場者数300人	総事業費 1,265	総事業費 1,550	B		

No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体		担当課	平成26年度実施実績	平成26年度目標	平成27年度実施計画	平成27年度目標	平成26年度決算額(千円)	平成27年度予算額(千円)	平成26年度事業評価	備考
					指定管理者	市の関わり									
3	基本施策2 (1) ①	基本施策1(1)① 基本施策1(1)③ 基本施策1(2)① 基本施策2(1)②	文化施設連携事業	文化センター、若葉文化ホール、美浜文化ホールそれぞれのホールの特性を活かした事業を展開し地域の文化の創造拠点としての文化振興を実施。	指定管理者 アートプレックス ちば事業体	市民局 生活文化課 文化振興課	①マエストロの旅Vol.4 ジャンルを問わず巨匠(マエストロ)と呼ばれた芸術家の功績を称えるトリビュートイベントを実施した。 内容:和の文化 ・和・伝統太鼓 若葉文化ホール(9月19日)入場者数461人 ・作曲家 古賀政男の世界 文化センター アートホール(1月24日)入場者数493人 ・村上春樹 美浜文化ホール 音楽ホール(3月23日)入場者数100人 入場者数延べ1,054人 ②6区市民文化祭 アーティストバンクに登録されているアーティストを活用して文化センターで開催。若葉文化ホールでは、若葉ゆかりのアーティストによる公演を実施する。美浜文化ホールでは、千葉市芸術文化新人賞による舞台公演を開催した。 ・第4回若葉芸能フェスティバル 若葉文化ホール(10月18日・19日)入場者数1,530人 ・千葉市6区市民文化祭 アートクラフトVol.3 文化センター アートホール(12月7日) 出演者数186人 入場者数383人 ・千葉市6区市民文化祭「千葉魂III」 美浜文化ホール メインホール(3月14日・15日) 入場者数800人 入場者数延べ2,713人	①入場者数延べ540人 ②入場者数延べ1,000人	①マエストロの旅Vol.5 ジャンルを問わず巨匠(マエストロ)と呼ばれた芸術家の功績を称えるイベントを実施する。 内容:巨匠 ・アニメソング 文化センター アートホール(8月9日) ・クイーン・マイケルジャクソン・ビートルズ 若葉文化ホール(12月6日) ・グレンゲールド 美浜文化ホール(10月) ②6区市民文化祭 アーティストバンクちばに登録されているアーティストを活用して文化センターで実施。若葉文化ホールでは、若葉ゆかりのアーティストによる公演を行う。美浜文化ホールでは、千葉市芸術文化新人賞による舞台公演を実施。 ・第5回若葉芸能フェスティバル(10月17日・18日) ・千葉市6区市民文化祭アートクラフトVol.4 文化センター アートホール(12月12日・13日) ・千葉市6区市民文化祭「千葉魂IV」 美浜文化ホール(3月19日・20日)	①入場者数延べ540人 ②入場者数延べ1,000人	総事業費 15,637	総事業費 10,520	A		
4	基本施策2 (1) ①	基本施策1(2)② 基本施策2(1)② 基本施策2(2)① 基本施策4(2)④	ちばミュージアムウォーク	市内文化施設(千葉市美術館、千葉市科学館、千葉市立郷土博物館)のネットワークを活用した文化事業を開催することによって、中心市街地に賑わいを創出した。	指定管理者 アートプレックス ちば事業体	市民局 生活文化課 文化振興課	文化施設(千葉市文化センター、千葉市美術館、千葉市科学館、千葉市立郷土博物館)のネットワークを推進するため、古典の日になみ、日本の伝統芸をテーマに「ちばミュージアムウォーク2014～まちなか寄席あつめ～」を開催した。 ①落語家&ちばシティガイドと巡る文化ガイドツアー 日程:11月1日(土) コース:郷土博物館 展望室→いのはな亭→お茶の水→吾妻橋→光明寺→美術館 さや堂ホール→吾妻町碑→文化センター アートホール→蓮池碑→科学館 プラネタリウム→きぼーる アトリウム 参加者40人 ②メインイベント 日程:11月1日(土) 無料公演 ・親子で楽しむ・子どものための落語会 文化センター アートホール 来場者93人 ・紙切り 美術館 さや堂ホール 来場者103人 ・ヴァイオリン漫談 きぼーる アトリウム 来場者160人 ・落語会(アマチュア) 郷土博物館 展望室 来場者70人 ・落語会(アマチュア) いのはな亭 来場者56人 有料公演 ・落語と民謡へのいざない 文化センター アートホール 来場者134人 来場者延べ616人 ※11月1日は雨天のため入場者数が伸びなかった。	来場者数1,000人	文化施設(千葉市文化センター、千葉市美術館、千葉市科学館、千葉市立郷土博物館)のネットワークを推進するため、ちばミュージアムウォークを開催する。 ①メインイベント「～ミュージアムで巡るクラシックワールド～」 アーティストバンクちば登録アーティストによるクラシック演奏等を実施する。日程:1月中旬 会場:文化センター アートホール、美術館 さや堂ホール、科学館 スカイガーデン、郷土博物館 展望室、いのはな亭 ②サブイベント「ミュージアムの裏側見てみよう」 日程:11月上旬～1月中旬 会場:文化センター アートホール、科学館プラネタリウム、美術館収蔵庫、郷土博物館収蔵庫 定員:各施設10人程度 ③ちばマチ散歩 メインイベントを開催日に、各文化施設等で行うイベントを鑑賞するとともに、千葉市ゆかりの史跡などを周回できるようコース設定し中心市街地を巡るイベントを実施する。 日程:1月中旬	来場者数1,000人	総事業費 1,639	総事業費 1,449	C	天候不良のため	
5	基本施策2 (1) ②	基本施策2(1)①	美浜アートレクチャーなるほど! Theライブ	様々な芸術ジャンルに焦点をあて、レクチャー形式のワークショップとライブ演奏を組み合わせた新しい試みのコンサートを実施する。ジャズ、落語、日本舞踊、クラシックなどの分野で活躍し、美浜文化ホールとなじみの深いアーティストを講師・出演者に迎え、様々な音楽の醍醐味を新発見してもらおう。	指定管理者 アートプレックス ちば事業体	市民局 生活文化課 文化振興課	アートレクチャーなるほど! TheライブVol.9 「生命の賛歌 ゴスペル!」 日程:12月12日(金) 会場:美浜文化ホール メインホール 出演:松岡とし子、VOJA 料金:2,500円 入場者数:250人	入場者数250人	アートレクチャーなるほど! TheライブVol.10 没後300年記念 音楽の父「バッハ」 日時:8月 会場:美浜文化ホール メインホール 出演:未定 料金:2,500円	入場者数250人	総事業費 445	総事業費 832	B		
6		基本施策2(1)②	美術館展示(再掲)	※1(1)3参照(1ページ)											
7	基本施策2 (1) ②		美術品の収集	1.房総ゆかりの作品、2.近世から近代の日本画版画、3.現代美術という収集基本方針に沿って、美術館の所蔵品として良質な美術品の収集をおこなう。なお美術品の収集にあたっては、外部の学識者で組織される千葉市美術品等収集審査会において審査を受ける。	市 アートプレックス ちば事業体	市民局 生活文化課 文化振興課	千葉市美術品等収集審査会の審査を経て、下記のとおり作品を収集した。 購入作品:1件 評価額計:525,000円 寄贈作品:9件 評価額計:6,060,000円 寄託作品:30件 評価額計:158,560,000円	美術館の収蔵品に相応しい良質な美術品を収集する。	情報収集に努め良質な美術品を収集できるように調査、交渉する。	美術館の収蔵品に相応しい良質な美術品を収集する。	総事業費 92	総事業費 211	A		
8	基本施策2 (1) ②	基本施策1(1)① 基本施策1(2)① 基本施策2(1)①	鑑賞事業	優れた舞台芸術や人気の舞台芸術を低廉な価格にて提供し、市民の鑑賞の機会を提供するとともに、千葉市の文化振興を図っていく。	指定管理者 アートプレックス ちば事業体	市民局 生活文化課 文化振興課	①フォレストコンサート 日程:5月2日(金) 会場:市民会館大ホール 料金:3,500円 入場者数976人 ②ベギー葉山&菅原洋一コンサート 日程:9月10日(水) 会場:市民会館大ホール 料金:3,500円 入場者数713人 ③文化センター開館25周年記念事業「ちば落語まつり」 ・無料公演 日程:11月30日(日) 会場:文化センター アートホール 入場者106人 ・有料公演 日程:11月30日(日) 会場:文化センター アートホール 料金:2,500円 入場者数435人	①入場者数846人 ②入場者数846人 ③入場者数846人	①フォレストコンサート 日程:6月23日(火) 会場:市民会館大ホール 料金:4,000円 ②歌謡コンサート 日程:7月下旬 会場:市民会館大ホール 料金:3,500円 ③落語会 日程:8月下旬 会場:市民会館大ホール 料金:3,500円	①入場者数850人 ②入場者数850人 ③入場者数800人	総事業費 6,479	総事業費 8,788	B		

(2)参加型・体験型活動の推進

No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体		担当課	平成26年度実施実績	平成26年度目標	平成27年度実施計画	平成27年度目標	平成26年度決算額(千円)	平成27年度予算額(千円)	平成26年度事業評価	備考
					市の関わり	市									
1	基本施策2 (2) ①		市民参加促進事業 (事業の一部該当； 歴史探索ウォーキング)	いずみグリーンビレッジ事業の 推進にあたり、計画地域内にある 美しい自然・歴史・文化等をより 多くの方に再認識してもらうため に開催する。 (自然については「自然観察会」 を実施)	市	経済農政局 農政部 農政センター 農業経営支援課		1回開催 開催日及びコース 10月30日(木) 千葉古道と佐倉街道をめぐる。 参加人数 13人	年度内開催(1回) 参加人数(20人)	年度内開催(1回) 参加募集人数 20人を予定 開催時期及びコースは調整中	年度内開催(1回) 参加人数(20人)	総事業費 28	総事業費 28	B	
新規 2	基本施策2 (2) ①	基本施策2(2)④	ふれあいプロジェクト スマイルステージ	アーティストバンクちば登録者 に活動の場を提供するとともに、 ホールへ足を運ぶことが困難な 方々にプロの演奏等を味わって もらい、誰もが等しく文化芸術を 享受できる環境をつくる。	その他 (公財)千葉市文 化振興財団	市民局 生活文化課 文化振興課	—	—	—	スマイルステージ 病院、福祉施設に向いての演奏会を年4回実施する。 日程:5月～8月 会場:病院・福祉施設等 出演:アーティストバンクちば登録者	参加者数400人	総事業費 0	総事業費 400		
3		基本施策2(2)①	新人賞フォローアップ 事業(再掲)	※3(2)2参照 (11ページ)											
4		基本施策2(2)①	まちカフェライブ (再掲)	※1(2)21参照 (3ページ)											
5		基本施策2(2)①	ちばミュージアム ウォーク(再掲)	※2(1)4参照 (5ページ)											
◎ 6	基本施策2 (2) ②	基本施策2(2)① 基本施策3(1)①	小・中・特別支援学 校鑑賞教育推進事業	バスでの送迎と鑑賞プログラ ムの設置により、学校団体の利用 を促し、子どもたちに美術鑑賞の 機会を用意する。	指定管理者 (財)千葉市教育 振興財団	市民局 生活文化課 文化振興課	市内22校(通常学級21+特別支援学級1)を対象に実施。 特別支援学級の受け入れについては、本事業では中学校1校の協 力を得て実施した。小学校の特別支援学級については本事業以外(自 主来館による鑑賞プログラムへの参加)で1回(2校合同)実施した。今 年度の成果として、特別支援学級の受け入れ体制および鑑賞プロ グラム実施のガイドラインを整理できた。	ボランティアスタッフの増員によ り、よりきめ細やかな対応を目 指し、多様な子どもたちの鑑賞 をサポートできるよう、態勢づ りにつとめたい。 (市内20校を対象に実施予定)	市内21校を対象に実施する。うち、特別支援学級は中学校1校。	活動2年目に入る4期ボラン ティアスタッフを含めて、鑑賞リ ーダー活動に取り組むボラン ティアすべてのスキルアップを行 いたい。そのために、学習会等 の内容を充実させたい。	総事業費 1,156	総事業費 1,188	B		
新規 ◎ 7	基本施策2 (2) ②	基本施策2(2)① 基本施策3(1)①	美浜文化ホールア ウトリーチ事業	児童・生徒にクラシック音楽の 素晴らしさを実際に体験してもら うため演奏家が各校に outgoing 特別 授業を実施する。	指定管理者 アートプレックス ちば事業体	市民局 生活文化課 文化振興課	日程:12月10日(水)、11日(木) 会場:千葉市立都賀中学校 音楽室 対象学年:1年生3クラス 出演:弦楽四重奏アトラス	—	美浜文化ホールアウトリーチ事業 主催:アートプレックスちば事業体 日程:11月4日(水)、5日(木) 会場:都賀中学校 対象学年:1年生4クラス、3年生3クラス 出演:弦楽四重奏セレシア(高橋祥ほか)	入場者数160人	総事業費 0	総事業費 150			
◎ 8		基本施策2(2)②	ベイサイドジャズ千 葉(再掲)	※1(1)2参照 (1ページ)											
◎ 9		基本施策2(2)②	千葉アートネット ワーク・プロジェクト (千葉大学との連 携事業)(再掲)	※1(2)13参照 (3ページ)											
新規 ◎ 10		基本施策2(2)②	学び育てるプロジェ クト 小学校ミュージック アクト (再掲)	※3(1)5参照 (10ページ)											
◎ 11		基本施策2(2)②	小・中学生のための オーケストラコン サート(再掲)	※3(1)3参照 (10ページ)											

No.	最も特徴的な 施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体		担当課	平成26年度実施実績	平成26年度目標	平成27年度実施計画	平成27年度目標	平成26年度 決算額(千円)	平成27年度 予算額(千円)	平成26年度 事業評価	備考
					市の関わり	指定管理者									
12	基本施策2 (2) ③	基本施策1(2)① 基本施策2(2)④	文化ゼミナール事業	市民参加による舞台芸術の体験、学習する機会を設けて、地域住民による舞台芸術の創造、発信を行っていく。	アートプレックス ちば事業体	市民局 生活文化課	<p>①舞台セミナー「ステージHow To」 日程:1月24日(土)・25日(日) 会場:市民会館大ホール 受講者数17人</p> <p>②子ども育成プログラム「親子で楽しむパントマイム」 日程:8月1日(金) 会場:市民会館小ホール 入場者数64人</p> <p>③ホールで思いっきり練習してみよう 日程:9月24日(水)、10月3日(金) 会場:若葉文化ホール 参加団体7団体</p> <p>④若葉アーティストコンサート 会場:若葉文化ホール ・提子メゾソプラリサイタル(6月1日) 入場者数127人 ・WAKABA DANCE CHALLENGE Vol.4(8月30日) 入場者数295人 ・運見佳奈ファイオリンリサイタル(10月26日) 入場者数263人</p> <p>⑤若葉舞台芸術体験教室 ・創作ダンス講座 日程:6月21日(土)～8月28日(木) 全13回 会場:若葉文化ホール 第1リハーサル室 受講者数26人</p> <p>⑥第4回若葉芸能フェスティバル 日程:10月18日(土)・19日(日) 会場:若葉文化ホール 参加団体:12団体 入場者数1,530人</p>	<p>①受講者数:20人 ②入場者数:250人 ③参加団体:各回5団体 ④入場者数:延べ850人 ⑤受講者数:37人 ⑥参加団体:各回5団体</p>	<p>①舞台セミナー(裏方ボランティア育成事業) 日程:8月～12月 会場:市民会館大ホール、文化センター アートホール</p> <p>②子ども育成プログラム「親子で楽しめるクラシック演奏会」 日程:8月10日(月) 会場:市民会館小ホール</p> <p>③ホールで思いっきり練習してみよう 日程:9月25日(金)、10月2日(金) 会場:若葉文化ホール</p> <p>④若葉アーティストコンサート 会場:若葉文化ホール 日程:8～12月 全3回</p> <p>⑤若葉舞台芸術体験教室 ・学び育てるプロジェクト まつり囃子ってなんだろう! 日程:8月8日(土)・9日(日) 会場:若葉文化ホール 第1リハーサル室 定員:20人 ・学び育てるプロジェクト 子どもための文化芸術体感コレクション (a)影絵ワークショップ (b)曲技ワークショップ (c)音楽ワークショップ 日程:1月16日(土) 会場:若葉文化ホール(ホール、第1・第2リハーサル室) 定員:各ワークショップ35人</p> <p>⑥第5回若葉芸能フェスティバル 日程:10月18日(土)・19日(日) 会場:若葉文化ホール</p>	<p>①参加者数:30人 ②入場者数:250人 ③参加団体:各回1団体 ④入場者数:延べ1,050人 ⑤受講者数:延べ125人 ⑥参加団体:各回5団体</p>	総事業費 4,316	総事業費 3,892	B		
13	基本施策2 (2) ③	基本施策2(2)①	千葉市民文化大学	専門的、体系的、継続的な講座を8学科実施する本講座と、本講座の冬休みを行う冬季集中講座によって市民の高い学習意欲に応える。	アートプレックス ちば事業体	市民局 生活文化課	<p>・本講座 募集人数1,920人 16学科各10回(計160回) 前期 5月13日(火)～8月5日(火)実施 受講者数795人 後期 8月27日(水)～11月25日(火)実施 受講者数866人</p> <p>・特別講座Ⅰ 体験講座 募集人数 各140人 3学科各1回 3月12日(木)～26日(木)実施 受講者数252人</p> <p>・特別講座Ⅱ ステップアップ講座 募集人数 各140人 2学科各3講座 2月3日(火)～3月19日(木)実施 受講者数327人</p> <p>・特別講座Ⅲ ちば知る講座 募集人数 各140人 1学科3回 12月16日(火)～2月24日(火)実施 受講者数123人</p> <p>①応募者数計2,565人、②受講者数計2,363人</p>	<p>①応募者数2,500人 ②受講者数2,420人</p>	<p>・本講座 募集人数2,240人 16学科各10回(計160回) 前期 5月～8月 後期 9月～11月</p> <p>・特別講座Ⅰ 体験講座 募集人数 各140人 3学科各1回 2～3月実施予定</p> <p>・特別講座Ⅱ ステップアップ講座 募集人数 各140人 2学科各3講座 12月～1月実施予定</p> <p>・特別講座Ⅲ ちば知る講座 募集人数 各140人 1学科3回 1月実施予定</p> <p>・特別講座Ⅳ 芸術文化特別編 募集人員 140人 2日間集中講座 8月実施予定</p>	<p>①応募者数2,950人 ②受講者数2,880人</p>	総事業費 15,340	総事業費 18,739	B		
14	基本施策2 (2) ③	基本施策2(2)①	市民プロデューサー講座2014～イベントのつくり方教えます～	市民自らがイベントの企画・運営基礎を学び、イベントを通じて地域文化が活性化されることを目的とした講座。	アートプレックス ちば事業体	市民局 生活文化課	<p>①イベント制作「イベントプロデュース基礎」 日程:9月20日(土) 会場:美浜文化ホール会議室 受講者数26人</p> <p>②イベント制作「世界最大のクラシック音楽イベントに学ぶ成功の秘訣」 日程:10月18日(土) 会場:美浜文化ホール会議室 受講者数26人</p> <p>③イベント演出「FMプロデューサーに聞くイベントの起承転結」 日程:11月22日(土) 会場:美浜文化ホール会議室 受講者数26人</p> <p>④イベント制作「イベントのポイント! お金(予算)と時間(スケジュール)の話」 日程:12月13日(土) 会場:美浜文化ホール会議室 受講者数26人</p> <p>⑤イベント制作「君に届け! イベントプロモーション」 日程:1月24日(土) 会場:美浜文化ホール会議室 受講者数26人</p> <p>⑥イベント運営「いざ本番! 事件は現場で起きている」 日程:2月21日(土) 会場:美浜文化ホール会議室 受講者数26人</p>	—	<p>市民プロデューサー講座2015～イベントのつくり方教えます～ 主催:アートプレックスちば事業体 料金:6,480円(全6回分)</p> <p>①「イベントプロデューサー基礎! 5W2Hとは?」 日程:9月19日(土) 会場:美浜文化ホール会議室</p> <p>②「世界最大のクラシック音楽イベントに学ぶイベント成功の秘訣」 日程:10月10日(土)14:00～16:30 会場:美浜文化ホール会議室</p> <p>③「イベント成功のポイント! お金(予算)のお話し」 日程:11月16日(土)14:00～16:30 会場:美浜文化ホール会議室</p> <p>④「地域プロデューサーに聞くまちおこしイベント実例」 日程:12月19日(土)14:00～16:30 会場:美浜文化ホール会議室</p> <p>⑤「君に届け! イベントプロモーション」 日程:1月16日(土)14:00～16:30 会場:美浜文化ホール会議室</p> <p>⑥ステージ実習「舞台スタッフ体験～落語会を運営しよう!～」 日程:2月20日(土)10:00～17:30 会場:美浜文化ホール メインホール</p>	受講者数24人	総事業費 0	総事業費 150			

新規

No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体		担当課	平成26年度実施実績	平成26年度目標	平成27年度実施計画	平成27年度目標	平成26年度決算額(千円)	平成27年度予算額(千円)	平成26年度事業評価	備考
					市の関わり										
15	基本施策2 (2) ③	基本施策2(2)①	千葉市 ことぶき大学校	ことぶき大学校は、高齢化が進んでいく社会情勢にあって、高齢者等が変化する社会環境の中で必要とされる知識・技能を自らで習得するとともに、日頃の学習の成果をボランティア活動に生かしたり、仲間づくりを行うなど、高齢者等の生きがいづくりと地域の活性化を図るための学習と活動の場を提供する。	社会福祉法人千葉市社会福祉事業団	保健福祉局 高齢障害部 高齢福祉課	【ボランティア実践コース】 内容:福祉健康学科(地域活動リーダー養成講座、介護の理論と実習、地域活動実習など) 園芸学科(果菜・葉根菜の作型と品種、野菜生産学習、花の栽培、花壇づくりなど) 【創造活動コース】 内容:美術学科(日本・西洋美術史、デッサンの基礎理論と実習、油彩画の基礎理論と実習など) 陶芸学科(作陶の基礎理論と実習・素地土の歴史、成形の技法など) 【多世代交流講座】 内容:学生と小学生との世代間交流を目的とした講座を実施する。 開催日:陶芸教室 7・8月の2日間 ×2コース 各日とも2時間 園芸教室 10月末 2時間 会場:陶芸教室 ことぶき大学校教室 園芸教室 富田都市農業交流センター 参加者数:陶芸教室 小学生16人 ことぶき学生22人 園芸教室 小学生36人 ことぶき学生40人 【自主事業】 内容:自主事業(夏・冬実施) 高齢者福祉の推進に資することを目的とした講座や市民を対象とした公開講座を実施する。 参加者数(夏):12講座 延べ411人 (冬):5講座 延べ115人	【ボランティア実践コース】 内容:福祉健康学科(地域活動リーダー養成講座、介護の理論と実習、地域活動実習など) 園芸学科(果菜・葉根菜の作型と品種、野菜生産学習、花の栽培、花壇づくりなど) 【創造活動コース】 内容:美術学科(日本・西洋美術史、デッサンの基礎理論と実習、油彩画の基礎理論と実習など) 陶芸学科(作陶の基礎理論と実習・素地土の歴史、成形の技法など) 【多世代交流講座】 内容:学生と小学生との世代間交流を目的とした講座を実施する。 開催日:陶芸教室 7・8月の2日間 ×2コース 各日とも2時間 園芸教室 10月末 2時間 会場:陶芸教室 ことぶき大学校教室 園芸教室 富田都市農業交流センター 参加者数:陶芸教室 小学生18人 ことぶき学生18人 園芸教室 小学生50人 ことぶき学生50人 【自主事業】 内容:自主事業 高齢者福祉の推進に資することを目的とした講座や市民を対象とした公開講座を実施する。 参加者数(夏):12講座 × 各30人 = 360人 (冬):5講座 × 各30人 = 150人	【ボランティア実践コース】 内容:福祉健康学科(地域活動リーダー養成講座、介護の理論と実習、地域活動実習など) 園芸学科(果菜・葉根菜の作型と品種、野菜生産学習、花の栽培、花壇づくりなど) 【創造活動コース】 内容:美術学科(日本・西洋美術史、デッサンの基礎理論と実習、油彩画の基礎理論と実習など) 陶芸学科(作陶の基礎理論と実習・素地土の歴史、成形の技法など) 【多世代交流講座】 内容:学生と小学生との世代間交流を目的とした講座を実施する。 開催日:陶芸教室 7・8月の2日間 ×2コース 各日とも2時間 園芸教室 10月末 2時間 会場:陶芸教室 ことぶき大学校教室 園芸教室 富田都市農業交流センター 参加者数:陶芸教室 小学生18人 ことぶき学生18人 園芸教室 小学生50人 ことぶき学生50人 【自主事業】 内容:自主事業 高齢者福祉の推進に資することを目的とした講座や市民を対象とした公開講座を実施する。 参加者数(夏):12講座 × 各30人 = 360人 (冬):5講座 × 各30人 = 150人	総事業費 28,645	総事業費 28,972	B			
16	基本施策2 (2) ③	基本施策2(2)② 基本施策2(2)④ 基本施策3(1)①	文化ふれあい振興事業	青少年及び市民がより身近なところで文化芸術活動に参加できる機会の提供や、文化芸術に親しむ市民の裾野の拡大につながる芸術文化活動への参加の機運を醸成し、本市の芸術文化の振興を図る。	(公財)千葉市文化振興財団	市民局 生活文化課 文化振興課	①こどもミュージックプロムナード ・こみゆぶるin幼稚園、保育園 園児を対象に7回(幼稚園6回、保育園1回)実施した。講師はアーティストバンクちば登録アーティストとし、1回で完結とした。音楽の楽しさを体験してもらう機会を提供した。 7月1日(火) あやめ幼稚園 参加者238人 7月10日(木) さざれ幼稚園 参加者309人 8月28日(木) ひばり幼稚園 参加者214人 9月8日(月) 聖母マリア幼稚園 参加者197人 9月10日(水) ココファン・ナーサリー稲毛 参加者46人 10月7日(火) こざき第二幼稚園 参加者189人 10月23日(木) みつわ台幼稚園 参加者223人 参加者計1,416人 ・こみゆぶるin文化センター 園児を対象に親子で楽しめるコンサートを実施した。 日程:11月8日(土) 会場:文化センター アートホール 出演:東京フィル、アーティストバンクちば登録アーティスト 入場者数 1回目164人 2回目111人 計275人 ②ちばサンドアート2014 ・親子砂像教室 日程:9月13日(土) 会場:稲毛海浜公園 出合いの滝前広場 参加者30組 85人 ・流木アート「龍宮の底」(制作体験コーナー参加者) 日程:9月13日(土)・14日(日) 会場:稲毛海浜公園 語らいの道 参加者62組 189人 ・シンボル砂像「アンドロメダ像」展示 日程:9月13日(土)・14日(日) 会場:稲毛海浜公園 出合いの滝前広場 制作:保坂俊彦(彫刻家) 来場者10,000人 ・パフォーマンスドームコンサート 日程:9月13日(土)・14日(日) 会場:稲毛海浜公園 芝生の広場 来場者 1日目500人 2日目1,500人 計2,000人 参加者・来場者計:14,270人	①参加者数600人 入場者数250人 ②来場者数3000人	①こどもミュージックプロムナード ・こみゆぶるin幼稚園、保育園 園児を対象に7回実施する。講師はアーティストバンクちば登録アーティストとし、1回で完結とする。音楽の楽しさを体験してもらう機会を提供する。 日程:6月～9月 全7回 会場:各幼稚園、保育園 ・こみゆぶるin文化センター 園児を対象に親子で楽しめるコンサートを実施する。 日程:11月21日(土) 会場:文化センター アートホール 出演:アーティストバンクちば登録アーティスト ほか ②ちばサンドアート2015 ・大型、中型砂像展示 日程:9月12日(土)・13日(日) 会場:稲毛海浜公園 出合いの滝前広場 ・親子砂像体験コーナー 日程:9月12日(土) 会場:稲毛海浜公園 出合いの滝前広場 定員:親子30組 ・ミニライブ 日程:9月12日(土)・13日(日) 会場:稲毛海浜公園 出合いの滝前広場	①参加者数600人 入場者数250人 ②来場者数3000人	総事業費 4,338	総事業費 2,528	B		
17	基本施策2 (2) ③	基本施策2(2)② 基本施策2(2)④ 基本施策3(1)①	ワンコインコンサート	青少年及び市民がより身近なところで文化芸術活動に参加できる機会の提供や、文化芸術に親しむ市民の裾野の拡大につながる芸術文化活動への参加の機運を醸成し、本市の芸術文化の振興を図る。	(公財)千葉市文化振興財団	市民局 生活文化課 文化振興課	ワンコインコンサート 地域の交流拠点施設である各区コミュニティセンター等を会場として、気軽に立ち寄り聴くことのできる500円のワンコインコンサートを月1回のペースで12回実施した。 日程:4～3月 12回 1回のコンサート時間は90分程度とした。 会場:各区コミュニティセンター等 定員:各会場 100名程度出演 出演:アーティストバンクちば登録アーティスト ほか 入場者数:1,367人	入場者数1,200人	ワンコインコンサート 地域の交流拠点施設である各区コミュニティセンター等を会場として、気軽に立ち寄り聴くことのできる500円のワンコインコンサートを月1回のペースで12回実施する。 日程:4～3月 12回 1回のコンサート時間は90分程度とする。 会場:各区コミュニティセンター、民間施設等 定員:各会場 100名程度出演 出演:アーティストバンクちば登録アーティスト ほか	入場者数1,200人	総事業費 1,096	総事業費 1,535	B		
18	基本施策2 (2) ③	基本施策2(2)② 基本施策2(2)④ 基本施策3(1)①	子ども演劇教室・公演	舞台芸術を体験・学ぶことを通じて、芸術文化の楽しさを感じ、21世紀を担う芸術文化の振興を支える人材の育成を図る。	指定管理者 アートプレックス ちば事業体	市民局 生活文化課 文化振興課	26年度も引き続き(財)地域創造の助成を受けて、子ども演劇教室を実施した。 ちば青少年ミュージカル「笑顔の向こうに」 ・演劇教室 日程:5月10日～8月19日(全15回) 会場:千葉市文化センタースタジオ1 受講料:25,000円 定員:60人 受講者数57人 ・発表公演 日程:8月21日(木) 会場:千葉市民会館大ホール 入場料:一般2,000円、高校生以下1,000円 入場者数587人	受講者数40人 入場者数624人	ミュージカルの更なるステップアップとして「創作ミュージカル」と名称を変更し平成27～28年度と2年間かけて実施する。 実行委員会形式とし、市民による自主的運営を促し、継続的な活動を支援する。千葉市にゆかりのある事象を題材とし、子どもから大人までまた、多方面のアーティストが参加できる市民芸術発表の場とする。	実行委員会の立ち上げ	総事業費 4,081	総事業費 249	B		

No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体	担当課	平成26年度実施実績	平成26年度目標	平成27年度実施計画	平成27年度目標	平成26年度決算額(千円)	平成27年度予算額(千円)	平成26年度事業評価	備考
					市の関わり									
19	基本施策2 (2) ③		美術館講座 (市民美術講座)	美術品についての理解を進め、美術館をより楽しむための講座。学芸員が中心となって、スライドを用いながらわかりやすく説明する。	指定管理者 (財)千葉市教育振興財団	市民局 生活文化スポーツ部 文化振興課	美術館館長による講座など10回を開催。 参加者数:699人	参加者数:600人 (各回60人)	美術館館長による講座など10回を開催。	参加者数:600人 (各回60人)	総事業費 0	総事業費 0	B	
20	基本施策2 (2) ③	基本施策2(2)④	舞台芸術創造事業	公募により市民を募集して、舞台芸術の技術を習得すると共に、プロとの交流を深めながら、新たな千葉文化の創造を発信していく。	指定管理者 アートプレックス ちば事業体	市民局 生活文化スポーツ部 文化振興課	ベリーダンス体験教室 アーティストバンクちば登録アーティストのCHII(ベリーダンサー)を講師に全4回の「ベリーダンス体験教室」を実施した。 日程:6月29日(日)、7月6日(日)・13日(日)・20日(日) 全4回 講師:CHII 受講料:4,200円 受講者24人	受講者数:25人	オカリナ体験教室 アーティストバンクちば登録アーティストの西村菜美(フルート・オカリナ奏者)を講師に全5回の「オカリナ体験教室」を実施する。 日程:6月7日 全4回 講師:西村菜美 受講料:5,400円 定員:20人	受講者数:20人	総事業費 94	総事業費 237	B	
21	基本施策2 (2) ③	基本施策1(1)② 基本施策1(2)② 基本施策3(1)①	メディア芸術振興事業	将来の文化を担う子どもや若者を主な対象として、映像メディアを中心としたメディア芸術に関する人材育成、普及啓発などの事業を実施することにより、本市の芸術文化の振興を図る。	実行委員会 千葉市メディア芸術振興事業実行委員会	市民局 生活文化スポーツ部 文化振興課	千葉市動物公園を舞台に子ども大人も一緒に楽しめる動物をテーマとした音と映像を駆使したインタラクティブ映像体験イベント「THEATER ZOO ほくらのマジカルどうぶつランド」を開催した。 開催日:3月21日(土)9:30~16:30、3月22日(日)9:30~16:00 会場:千葉市動物公園 動物科学館2階 特別展示室 料金:無料(別途入園料が必要) 参加者:1,194人 来場者:2,006人	来場者1,200人	若者に関心の高いメディア芸術の振興を図るため、本市の様々な地域資源の魅力を生かして、子供向けの体験イベントや若者を対象としたワークショップ等を実施することで将来の千葉文化を担う人材を育てる。 今年度は車椅子スポーツにスポットを当て、平成27年10月に千葉ポートアリーナで開催する2つの国際大会に合わせて、スポーツとアートが融合したイベントを開催する。	来場者3,000人	総事業費 4,999	総事業費 3,400	A	
22	基本施策2 (2) ④	基本施策2(2)① 基本施策2(2)②	ちばZOOフェスタ	動物・動物園をテーマとした文化芸術活動の発表の場を提供し、新しい動物園利用方法の提案の場とする。	実行委員会 ちばZOOフェスタ実行委員会	都市局 公園緑地部 動物公園	開催日:11月8日(土)・9日(日) 2日間 会場:園内各所 内容:市民参加による動物・動物園に関する下記カテゴリの文化芸術活動の発表 ・ギャラリー部門(写真、絵画、各種クラフト作品の個展ブース貸し) ・パフォーマンス部門(演劇、音楽他各種パフォーマンス) ※当日参加 アニマルコスプレコンテスト 期間中入園者数:2,908人	入園者数の増加 (平成25年度 期間中入園者数:5,072人) 参加作品の内容充実	開催日:11月7日(土)・8日(日) 2日間 会場:園内各所 内容:市民参加による動物・動物園に関する下記カテゴリの文化芸術活動の発表 ・ギャラリー部門(写真、絵画、各種クラフト作品の個展ブース貸し) ・パフォーマンス部門(演劇、音楽他各種パフォーマンス) ※当日参加 アニマルコスプレコンテスト	入園者数の増加 2日間約7,000人 (平成26年度 期間中入園者数:2,908人) 開催内容の充実を図る	総事業費 1,227	総事業費 1,500	C	平成26年度は天候不順による来園者の減
23	基本施策2 (2) ④	基本施策2(2)①	ちば市国際ふれあいフェスティバル	外国人市民と市民の交流の場を創出するとともに、国際交流・国際協力団体相互の連携を図る。また、世界の国々や異文化の存在を肌で感じてもらい、国際交流・国際協力への興味・関心を高めてもらう。	その他 ちば市国際ふれあいフェスティバル運営協議会	総務局 市長公室 国際交流課	開催日:2月8日(日) 会場:Qiball 内容: ①出展イベント 各団体の活動紹介、バザー、世界の料理紹介・販売など ②ステージイベント 世界の民族楽器、民族舞踊など 来場者数:1,300人	事業の運営を通じ、国際交流、国際協力団体相互の連携を深める。 来場者数:2,000人	開催日:2月14日(日) 会場:Qiball 内容: ①出展イベント 各団体の活動紹介、バザー、世界の料理紹介・販売など ②ステージイベント 世界の民族楽器、民族舞踊など	事業の運営を通じ、国際交流、国際協力団体相互の連携を深める。 来場者数:1,500人	総事業費 284	総事業費 300	B	
24	基本施策2 (2) ④	基本施策2(2)①	男女共同参画センターまつり	千葉市男女共同参画週間の期間中に、男女共同参画に向けた活動をしている市民団体及び男女共同参画センターを利用活動している団体や一般の方々などの交流と活動発表の場として、講座や講演会、展示などのイベントを開催する。	指定管理者 公益財団法人千葉市文化振興財団	市民局 生活文化スポーツ部 男女共同参画課	開催日:12月13日(土)・14日(日) 会場:千葉市男女共同参画センター 内容:男女共同参画センターまつりを開催(男女共同参画センター主催企画及び市民企画) 来場者数:2,075人 主催:公益財団法人千葉市文化振興財団、千葉市男女共同参画センターまつり実行委員会(千葉市共催)	来場者数の増加 (平成25年度 3,679人)	開催日:12月12日(土)・13日(日) 会場:千葉市男女共同参画センター 内容:男女共同参画センターまつりを開催(男女共同参画センター主催企画及び市民企画) 来場者数:4,000人(見込み) 主催:公益財団法人千葉市文化振興財団、千葉市男女共同参画センターまつり実行委員会(千葉市共催)	来場者数の増加 (平成26年度 2,075人)	総事業費 1,314	総事業費 1,283	C	平成25年度までは、ハーモニープラザフェスタと同日に開催していたが、平成26年度は日程の都合上単独開催となったため、来場者数が減少した。
25	基本施策2 (2) ④	基本施策2(2)③	市民による第九特別演奏会	市民団体が主体となり、公募出演者ととともに第九演奏会を開催し、市民に鑑賞機会を提供する。(3年ごとに実施)	その他 千葉市音楽協会	市民局 生活文化スポーツ部 文化振興課	実施なし(前回平成24年度)	—	芸術文化振興事業補助金事業として記載 ※5(2)3参照(14ページ)	—	総事業費 0	総事業費 0	—	実施なしのため
26	基本施策2 (2) ④	基本施策4(2)②	ちば・まちなかステージ	千葉市におけるアマチュアミュージシャンやストリートパフォーマンスの支援・発掘のための事業として、発表の機会を提供し、多くの市民に周知するとともに、千葉市全体の更なる芸術文化振興を図る。	その他 (公財)千葉市文化振興財団	市民局 生活文化スポーツ部 文化振興課	①ちば・まちなかステージ(1回目) 会場:そごう千葉店地下1階センシティガガーデンテラス特設ステージ 日程:10月8日(日) 演奏:ストリートミュージシャンほか ※荒天により中止 ②ちば・まちなかステージ(2回目) 会場:そごう千葉店正面入口前広場 日程:11月2日(日) 演奏:ストリートミュージシャンほか 入場者数:850人	①公演観覧者300人 ②公演観覧者500人	ちば・まちなかステージ 今年度より12回(月1回)実施 会場:そごう千葉店正面入口広場 日程:4月より1回実施 演奏:ストリートミュージシャンほか	公演観覧者2,400人	総事業費 1,295	総事業費 720	B	
27		基本施策2(2)④	伝統文化振興事業(再掲)	※1(3)2参照(4ページ)										
28		基本施策2(2)④	舞台芸術家登録制度(アーティストバンク)(再掲)	※3(2)3参照(11ページ)										
29	新規	基本施策2(2)④	学び育てるプロジェクト 小学校ミュージックアクト(再掲)	※3(1)5参照(10ページ)										

基本施策3 文化を創造する人材の育成

(1)子どもの文化芸術活動の充実

No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体		担当課	平成26年度実施実績	平成26年度目標	平成27年度実施計画	平成27年度目標	平成26年度決算額(千円)	平成27年度予算額(千円)	平成26年度事業評価	備考
					市の関わり										
1	基本施策3 (1) ①		明るい選挙啓発作品の募集	ポスター・標語・書き初めの選挙啓発作品を募集して、入賞作品を展示することにより、明るい選挙と投票率の向上を呼びかける。	市 明るい選挙推進協議会	選挙管理委員会事務局	募集期間:5月12日～9月12日(ポスター・標語) 10月24日～1月9日(書き初め) 展示場所:本庁・各区役所・生涯学習センター(全8か所) 展示期間:53日	展示場所:8か所 展示期間合計:60日	募集期間:5月頃～9月頃(ポスター・標語) 11月頃～1月頃(書き初め) 展示場所:各区役所等 展示期間:1か所あたり5日程度	展示場所:8か所 展示期間合計:60日	総事業費 129	総事業費 214	B		
2	基本施策3 (1) ①		こころの劇場	市内のホールにて、小学生を対象にミュージカルの鑑賞会を実施する。	その他 劇団四季	教育委員会事務局 学校教育部指導課	実施日:5月21日(火)、22日(水) 4公演 会場:千葉県文化会館 鑑賞児童数:6,355人(69校・引率296人含む)	来場者数:6,300人	実施日:7月2日(木)、3日(金) 4公演 会場:千葉県文化会館	来場者数:6,500人	総事業費 0	総事業費 0	B		
3	基本施策3 (1) ①	基本施策2(2)① 基本施策2(2)②	小・中学生のためのオーケストラコンサート	市内のホールにおいて小・中学生のためのオーケストラの演奏会等を実施する。	その他 千葉市管弦楽団	教育委員会事務局 学校教育部指導課	実施日:2月14日(土)・15日(日) 5公演 会場:千葉市民会館 鑑賞者数:4,794人(合唱参加児童307名含む)	来場者数:4,900人	実施日:11月14日(土)・15日(日) 5公演 会場:千葉市文化交流プラザ	来場者数:3,500人	総事業費 168	総事業費 168	B		
4	基本施策3 (1) ①		未来への夢を育む音楽芸術体験教室	伝統音楽や声楽、器楽演奏の鑑賞および体験活動を通して音楽文化への理解を深め、我が国や諸外国の芸術文化へのグローバルな視野を広げるとともに、子どもたちの情操を育てる。	市 主催	教育委員会事務局 学校教育部指導課	市内中学校の体育館等に、邦楽、能楽、声楽、オーケストラの演奏家を招いて、体験教室と鑑賞会を実施する。中学生が、音楽芸術をより身近に感じられるように配慮し、大規模校については、学年単位で実施。 実施学校数及び参加生徒数 邦楽:10校 2,100人 能楽:4校 960人 声楽:6校 1,800人 オーケストラ:6校 3,040人	オーケストラ:6校 邦楽:10校 能楽:4校 声楽:6校 計26校での開催を目指す。	市内中学校の体育館等に、邦楽、能楽、声楽、オーケストラの演奏家を招いて、体験教室と鑑賞会を実施する。中学生が、音楽芸術をより身近に感じられるように配慮し、大規模校については、学年単位で実施する。	オーケストラ:6校 邦楽:10校 能楽:4校 声楽:6校 計26校での開催を目指す。	総事業費 7,090	総事業費 7,216	B		
新規 5	基本施策3 (1) ①	基本施策2(2)② 基本施策2(2)④	学び育てるプロジェクト 小学校ミュージックアクト	小学生を対象に、楽器等の演奏を身近な場所で聴くなど、文化芸術にふれる機会をつくり、豊かな創造性を育む。	その他 (公財)千葉市文化振興財団	市民局生活文化課 文化振興課	—	—	小学校ミュージックアクト アーティストバンクは登録アーティストを中心に小学校「芸術鑑賞会」等校内行事を対象に年3回実施する。 日程:未定 会場:小学校3校 出演:アーティストバンクは登録者	参加者数300人	総事業費 0	総事業費 240			
新規 6		基本施策3(1)①	美浜文化ホールアウトリーチ事業(再掲)	※2(2)7参照(6ページ)											
7		基本施策3(1)①	小・中・特別支援学校鑑賞教育推進事業(再掲)	※2(2)6参照(6ページ)											
8		基本施策3(1)①	文化ふれあい振興事業(再掲)	※2(2)16参照(8ページ)											
9		基本施策3(1)①	こども演劇教室・公演(再掲)	※2(2)18参照(8ページ)											
10		基本施策3(1)①	メディア芸術振興事業(再掲)	※2(2)21参照(8ページ)											
11		基本施策3(1)①	ワンコインコンサート(再掲)	※2(2)17参照(8ページ)											

(2) 芸術家の発掘と育成

No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体		担当課	平成26年度実施実績	平成26年度目標	平成27年度実施計画	平成27年度目標	平成26年度決算額(千円)	平成27年度予算額(千円)	平成26年度事業評価	備考
					市の関わり										
1	基本施策3 (2) ①		千葉市 芸術文化新人賞	選考委員会を経て選ばれた千葉市にゆかりのある新進芸術家を表彰する。	市	市民局 生活文化課 文化振興課	・受賞候補者の推薦を募集(6月2日～8月29日) ・選考委員会を2回開催 ・受賞者を発表 ・授賞式を実施 ・推薦件数 34件	推薦件数の増加 (平成25年度 40件)	・受賞候補者の推薦を募集(6月1日～8月31日) ・選考委員会を2回開催 ・受賞者を発表 ・授賞式を実施	推薦件数の増加 (平成26年度 34件)	総事業費 1,255	総事業費 1,425	B		
2	基本施策3 (2) ②	基本施策2(2)① 基本施策4(2)② 基本施策4(2)③	新人賞フォローアップ事業	千葉市芸術文化新人賞受賞者を対象とし、支援事業を実施する。	その他 指定管理者	(公財)千葉市文化振興財団 アートプレックス ちば事業体	①Chibaニューフェイスミニコンサート 主催:(公財)千葉市文化振興財団 日程:8月14日(木)・10月5日(日)・11月16日(日)・1月25日(日)(全4回) 会場:市内商業施設等 出演:新人賞受賞者、村松稔之、東京フィルほか 延べ入場者数570人 ②新人賞受賞者出演作品 千葉魂Ⅲ 主催:アートプレックスちば事業体 日程:3月14日(土)・15日(日) 会場:美浜文化ホール メインホール 料金:一般2,800円 千葉市民2,500円 出演:新人賞受賞者、市民参加者ほか 入場者数:800人 ③NHK交響楽団メンバーによる第6回定期演奏会「雪の女王」 日程:12月2日(火) 会場:美浜文化ホール メインホール 料金:大人2,500円 子供1,500円 出演:新人賞受賞者、N響ほか 入場者数:269人	①各公演観覧者200人 ②入場者数300人 ③入場者数130人	①千葉市芸術文化新人賞サポートプログラム 主催:(公財)千葉市文化振興財団 日程:7月～12月(全4回) 会場:市文化センター 市民サロン等 出演:新人賞受賞者ほか ②新人賞受賞者出演作品 千葉魂Ⅳ 主催:アートプレックスちば事業体 日程:3月19日(土)・20日(日) 会場:美浜文化ホール メインホール 料金:未定 出演:新人賞受賞者、市民参加者ほか ③NHK交響楽団メンバーによる第7回定期演奏会 日程:8月(2回公演) 会場:美浜文化ホール 音楽ホール 料金:未定 出演:新人賞受賞者、N響ほか	①延べ入場者数200人 ②入場者数800人 ③入場者数300人	総事業費 7,423	総事業費 6,865	A		
3	基本施策3 (2) ②	基本施策2(2)④ 基本施策5(2)②	舞台芸術家登録制度 (アーティストバンク)	舞台芸術家の活動支援と市民への鑑賞機会拡充を目的に、千葉市にゆかりのある舞台芸術家を登録、紹介する制度	指定管理者	アートプレックス ちば事業体	登録アーティストを更に充実し、アーティストのイベント情報等をHPで紹介するとともに、登録アーティストの活躍の場を確保した。 ①アーティストバンク 登録アーティスト:206件 実施公演数:120回 ②アマチュア・アーティストバンク 登録アーティスト:37件 実施公演数:35回	①登録アーティスト160件 実施公演数60回 ②登録アーティスト40件 実施公演数20回	登録アーティストを更に充実し、アーティストのイベント情報等をHPで紹介するとともに、登録アーティストの活躍の場を確保する。 ①アーティストバンク 登録アーティスト:250件 実施公演数:150 ②アマチュア・アーティストバンク 登録アーティスト:50件 実施公演数:50回	①登録アーティスト250件 実施公演数150回 ②登録アーティスト50件 実施公演数50回	総事業費 0	総事業費 0	A		
No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体		担当課	平成26年度実施実績	平成26年度目標	平成27年度実施計画	平成27年度目標	平成26年度決算額(千円)	平成27年度予算額(千円)	平成26年度事業評価	備考
4	基本施策3 (2) ②		アトリウム コンサート	千葉市にゆかりのある優れた音楽団体・音楽家や、将来音楽家を目指している学生などに演奏する場を提供するとともに、年間を通して継続的なコンサートを行い、市民が気軽に本物の音楽に触れる機会を提供することで、千葉市の文化の活性化を図る。また、これにより音楽を通じた生涯学習活動の推進を図るとともに、豊かな市民生活の一助とする。	指定管理者	千葉市教育振興財団グループ	教育委員会 事務局 生涯学習部 生涯学習振興課	やすらぎのアトリウムコンサート(年4回) ①6月7日(土) 出演:ヴァイオリン廣川智、ピアノ今田陽子 ②9月21日(日) 出演:ソプラノ松本薫、ピアノ篠原栄子 ③12月6日(土) 出演:カウンターテナー松村稔之、テノール木川翔 ④3月14日(土) 出演:チェロ花澤春香 ヴァイオリン足立沙織 *場所はすべて生涯学習センター 来場者数合計 1,115人	来場者数:各回300人 (平25年度合計 949人)	やすらぎのアトリウムコンサート(年5回) ①5月16日(土) 出演:ヴァイオリン加藤玲名、ピアノ横林紀子 ②9月26日(土) 出演:フルート新原輝美、ピアノ小野潤子 他 ③12月5日(土) 出演:ボーカル 石野舞子 他 ④1月10日(土) 出演:チェロ山田菜々子 ヴァイオリン蓮見佳奈 他 ⑤3月26日(土) 出演:ソプラノ堤裕子 他 *場所はすべて生涯学習センター	来場者数:各回300人	総事業費 277	総事業費 343	B	
5	基本施策3 (2) ②		千葉市議会 議場コンサート	千葉市の地域文化の創造と市議会を市民にとってより身近で親しみやすいものとするため、第1回定例会開会日に議場に演奏会を開催する。	市	議会事務局 総務課	千葉市芸術文化新人賞受賞者等によるコンサートを開催 「千葉市議会議場コンサート2015」 日程:2月16日(月) 場所:千葉市議会本会議場 出演:カウンターテナー 村松 稔之 (第12回千葉市芸術文化新人賞受賞者) ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉 ハーブ&アルパ オリヅ 一般入場者数:92人	一般入場者数:92人(定員)	千葉市芸術文化新人賞受賞者によるコンサートを開催 「千葉市議会議場コンサート2016」 日程:第1回定例会開会日 開会前 場所:千葉市議会本会議場	一般入場者数:92人(定員)	総事業費 300	総事業費 300	A		

(3)文化芸術ボランティアの育成

No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体		平成26年度実施実績	平成26年度目標	平成27年度実施計画	平成27年度目標	平成26年度決算額(千円)	平成27年度予算額(千円)	平成26年度事業評価	備考	
					市の関わり	担当課									
1	基本施策3 (3) ①		文化ボランティア登録制度	市民による文化ボランティアを登録し、アートプレックスちば事業体主催等の事業運営に協力する制度。主に公演時の表方(受付、座席案内等)に従事してもらう。	指定管理者 アートプレックスちば事業体	市民局生活文化課 文化振興課	アートプレックスちば事業体の主催事業を中心に、公演の表方として会場案内やチケットのもぎり等の受付に従事してもらった。さらに、舞台セミナー受講修了者を裏方ボランティアとして登録してもらった。 表方ボランティア登録者数58人 裏方ボランティア登録者数23人 延べ活動人数 表方102人、裏方7人	表方ボランティア登録者数:100人 裏方ボランティア登録者数:20人	アートプレックスちば事業体の主催事業を中心に、公演の表方として会場案内やチケットのもぎり等の受付に従事してもらう。また、裏方ボランティア登録者については、主催事業の舞台・音響・照明のスタッフ補助として参加してもらう。	表方ボランティア登録者数60人 裏方ボランティア登録者数20人	総事業費 0	総事業費 0	B		
2	基本施策3 (3) ①		美術館ボランティア	公募により採用され、ボランティア研修を受講したスタッフによる事業。美術館の展覧会について講習、自主的な学習をしたボランティアスタッフが、ギャラリートーク、鑑賞リーダーとして児童生徒の案内、ワークショップの企画、実施などの活動を行っている。(無償)	指定管理者 (財)千葉市教育振興財団	市民局生活文化課 文化振興課	新規メンバー12名(4期)が年間の活動に積極的に参加し、継続メンバーとともに活動を支える力として成長した。そのため、ギャラリートークや鑑賞教育などの活動も円滑に行うことができた。	新規メンバー12名の加入を受けて、活動をさらに充実させた。	従来の活動(ギャラリートーク、鑑賞リーダー、ワークショップ)に継続して取り組む。	4期メンバーだけでなく、ボランティアスタッフ全体の活動の活性化を目指す。そのために有効なスキルアップの機会を設定し、また適材適所の活動アドバイスができるよう、担当職員チームの関わり方にも工夫をしたい。	総事業費 0	総事業費 0	B		
3	基本施策3 (3) ①		施設ボランティア養成研修	施設ボランティアとして活動するにあたって必要となる知識・技術を習得するための研修を行う。(基礎研修)生涯学習、社会教育に関する基礎知識習得やボランティア活動の意義・役割等の理解を深めるなど、今後のボランティア活動の基盤をつくる。(専門研修)活動するにあたって必要とされる専門知識、技術を習得するとともに、具体的な活動にむけた実践的能力を養う。※基礎講座、専門講座ともに修了した者は、生涯学習センター施設ボランティア(まなびサポーター)の登録対象者となる。	指定管理者 千葉市教育振興財団グループ	教育委員会事務局生涯学習部生涯学習振興課	千葉市立郷土博物館・千葉市生涯学習センターの施設ボランティアを志望する市民を対象とし、合同で基礎講座を実施した。 日程 6月3日～6月24日 場所 生涯学習センター 修了率:100% 参加人数(修了者) ・郷土博物館 12人(12人) ・生涯学習センター 5人(5人) →17人(修了者)/17人(受講生)=100% ※規定の時間数を受講する等により修了証を発行された者	修了率の増加 修了率:90% (平成25年度:89%) →50人(修了者)/56人(受講生) ※規定の時間数を受講する等により修了証を発行された者	千葉市立郷土博物館・千葉市立加曽利貝塚博物館・千葉市生涯学習センターの施設ボランティアを志望する市民を対象とし、合同で基礎講座を実施する。 日程 6月25日～7月16日 場所 生涯学習センター 募集人数 ・郷土博物館 10人 ・加曽利貝塚博物館 10人 ・生涯学習センター 13人	修了率の維持 修了率:100%	総事業費 189	総事業費 191	A		
4	基本施策3 (3) ②		千葉市民活動支援センター (平成25年度までは市民活力創造プラザ)	市民のボランティア活動やNPO活動などを支援する施設として、活動に必要な情報を提供しているほか、各団体のイベント情報や参加募集案内などを紹介する。	市 指定管理料	市民局市民自治推進部市民自治推進課	(1)ボランティア情報の提供 (2)ボランティアに関する相談 (3)会議室の提供 (4)イベント・講座等の開催 実績: (1)ボランティア情報掲載数:183件 (2)相談件数:522件(一般相談総数)	(1)ボランティア情報の提供 ボランティア情報掲載数の増加 (2)ボランティアに関する相談 相談件数:前年比増	(1)ボランティア情報の提供 (2)ボランティアに関する相談 (3)会議室の提供 (4)イベント・講座等の開催	(1)ボランティア情報の提供 ボランティア情報掲載数の増加 (2)ボランティアに関する相談 相談件数:前年比増	総事業費 13,414	総事業費 17,019	B		
5	基本施策3 (3) ②		ちば生涯学習ボランティアセンター	市内で活躍する、様々な分野の知識や技能を有し、ボランティアとして活躍する意欲をもった市民や団体の情報を収集し、主に市内の公共施設等で学習活動を行っている団体等とのコーディネートを行い、市民の生涯学習活動及びボランティア活動の支援を行う。	指定管理者 千葉市教育振興財団グループ	教育委員会事務局生涯学習部生涯学習振興課	・登録者の受付・コーディネート ・情報紙「ボランティア・タイム」を発行(7月、11月、3月) ・ボランティアセンター活動促進事業として、講座「ボランティアはじめたい!千葉市のボランティア関連施設活用術」を実施 ・ボランティアセンター登録者の紹介として、ボランティアフェア2014を実施 ・各種研修事業(生涯学習指導者基礎研修等)で登録ボランティアに活動発表の機会を提供 ・ボランティアセンターの登録者名簿を市内公共施設へ配布の他、町内自治会向けチラシを作成し、平成26年度は緑区・美浜区の町内自治会へ名簿と共に配布。 ・ボランティアセンターの登録者名簿作成(3月更新)	多くのボランティアに活動機会を提供する。 登録者数:1,500人 利用件数:150件 (平成25年度 登録者数:1,483人 利用件数:162件)	・登録者の受付・コーディネート ・情報紙「ボランティア・タイム」を発行(7月、11月、3月) ・ボランティアセンター活動促進事業として、講座「ボランティアはじめたい!千葉市のボランティア関連施設活用術」を実施 ・ボランティアセンター登録者の紹介として、ボランティアフェア2015を実施 ・各種研修事業(生涯学習指導者基礎研修等)で登録ボランティアに活動発表の機会を提供 ・ボランティアセンターの登録者名簿を市内公共施設へ配布の他、町内自治会向けチラシを作成し、平成27年度は美浜区の町内自治会へ名簿と共に配布。 ・ボランティアセンターの登録者名簿作成(3月更新)	多くのボランティアに活動機会を提供する。 登録者数:1,650人 利用件数:200件	総事業費 0	総事業費 0	A		
6		基本施策3(3)②	美浜だれでもどこでもアーティスト(再掲)	※1(2)14参照(3ページ)											

基本施策4 創造活動を支える場の確保

(1) 創作活動の場づくり

No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体 市の関わり	担当課	平成26年度実施実績	平成26年度目標	平成27年度実施計画	平成27年度目標	平成26年度決算額(千円)	平成27年度予算額(千円)	平成26年度事業評価	備考
1		基本施策4(1)①	学校空き教室の有効利用(再掲)	※4(2)1参照(13ページ)										
2		基本施策4(1)① 基本施策4(1)②	アーティストインキュベーター(再掲)	※4(2)2参照(13ページ)										
3		基本施策4(1)②	まちカフェライブ(再掲)	※1(2)21参照(3ページ)										

(2) 既存施設活用の促進

No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体 市の関わり	担当課	平成26年度実施実績	平成26年度目標	平成27年度実施計画	平成27年度目標	平成26年度決算額(千円)	平成27年度予算額(千円)	平成26年度事業評価	備考
1	基本施策4(2)①	基本施策4(1)①	学校空き教室の有効利用	小・中学校の空き教室を有効的に活用するため、利用調整を図る。	市 主催	総合政策局 総合政策部 政策調整課 教育委員会 事務局 教育総務部 企画課	千葉市立学校の施設開放に向けた制度設計を進め、空き教室等の開放指針(案)を作成した。	学校教室開放に関する指針を策定	地域住民のニーズと学校施設の状況がマッチングする地域について、管理運営体制の構築を促進する。	管理運営体制の構築	総事業費 0	総事業費 0	B	
2	基本施策4(2)①	基本施策4(1)① 基本施策4(1)② 基本施策4(2)② 基本施策5(2)②	アーティストインキュベーター	「千葉市文化芸術振興計画」に基づき、あらゆる芸術家に対し、作品の制作や発表、多様な人々との交流の場を提供するため、学校跡施設等を利用し、本市に新たな文化芸術が生まれる活動基盤を整備する。	市 主催	市民局 生活文化スポーツ部 文化振興課	休止(活用可能な施設等の調査)	—	休止	—	総事業費 0	総事業費 0	—	調査・検討のため
◎3		基本施策4(2)②	新人賞フォローアップ事業(再掲)	※3(2)2参照(11ページ)										
◎4		基本施策4(2)②	ベイスайдジャズ千葉(再掲)	※1(1)2参照(1ページ)										
◎5		基本施策4(2)②	ちば・まちなかステージ(再掲)	※2(2)26参照(9ページ)										
6	基本施策4(2)④		文化施設間のネットワーク化	指定管理者として管理運営する文化施設間(4館)のネットワーク化を図り、どの施設からも空き実績が確認でき、予約ができる体制を構築する。	指定管理者 アートプレックス ちば事業体 指定管理料	市民局 生活文化スポーツ部 文化振興課	連携事業(マエストロの旅、6区市民文化祭)をとおして、4施設のPRを実施する。	更なるPRを推進し、市民へ周知する。	連携事業(マエストロの旅、6区市民文化祭)をとおして、4施設のPRを実施する。	更なるPRを推進し、市民へ周知する。	総事業費 0	総事業費 0	B	
7		基本施策4(2)④	ちばミュージアムウォーク(再掲)	※2(1)4参照(5ページ)										
8	基本施策4(2)⑤		生涯学習情報提供システム(まなびネット)の運用・管理	生涯学習活動を総合的に支援し、市民の生涯学習及び交流の場を確保するために、市内で行われる講座や活動している学習グループ等の生涯学習情報をインターネットを通じて提供する。	指定管理者 指定管理料	千葉市教育振興財団グループ 教育委員会 事務局 生涯学習部 生涯学習振興課	「ちば市政だより」に掲載される講座・イベント情報を中心に生涯学習情報としてデータを作成・入力した。「ちば市政だより」以外の市内の学習情報データの掲載を行った。市内の団体・サークル情報の更新・追加を行った。 アクセス数:20,884件	アクセス数:19,000件	「ちば市政だより」に掲載される講座・イベント情報を中心に生涯学習情報としてデータを作成・入力する。「ちば市政だより」以外の市内の学習情報データの掲載を行う。市内の団体・サークル情報の更新・追加を行う。 アクセス数:21,000件	アクセス数:21,000件	総事業費 1,437	総事業費 1,437	A	

基本施策5 文化芸術活動への支援

(1) 情報提供機能の充実

No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体	担当課	平成26年度実施実績	平成26年度目標	平成27年度実施計画	平成27年度目標	平成26年度決算額(千円)	平成27年度予算額(千円)	平成26年度事業評価	備考
					市の関わり									
1	基本施策5 (1) ①	基本施策5(3)①	文化情報紙「あでは」刊行	千葉市を中心に行われる音楽やイベントなど文化に関する行事の情報を収集して施設ごとに紹介するとともに、千葉市の文化財等に関する情報を発信する。	指定管理者 アートプレックスちば事業体	市民局生活文化課 文化振興課	情報内容を整理し、紙面刷新を図った。 発行:アートプレックスちば事業体 規格:A4判 6頁(3頁4色、3頁1色) 部数:10,000部×12ヶ月=120,000部 配布箇所:432ヶ所 読者アンケート数:183通	市内文化関係情報の提供の充実を図る。 読者アンケート数:300通	情報内容を整理し、紙面刷新を図る。 発行:アートプレックスちば事業体 規格:A4判 6頁(3頁4色、3頁1色) 部数:10,000部×12ヶ月=120,000部 配布箇所:400箇所	市内文化関係情報の提供の充実を図る。 読者アンケート数:240通	総事業費 2,461	総事業費 2,617	B	
2	基本施策5 (1) ②	基本施策1(1)② 基本施策5(1)①	アーツステーションちばの設置・運営	文化情報の収集・発信、舞台企画・事業企画等の相談、アーティストバンクの登録・管理、ボランティア登録・管理など文化事業の総合窓口として、文化情報センター「アーツステーションちば」を設置し運営する。	指定管理者 アートプレックスちば事業体	市民局生活文化課 文化振興課	アーツステーションちばの更なる充実を図った。 ①文化情報収集・発信 ②舞台企画、事業企画相談窓口(よろず相談) ③アーティストバンク(プロ・アマ)の登録・管理 ④ボランティアスタッフ(表方・裏方)登録・管理 アーティストバンクちば登録者数:プロ206組、アマチュア37組 よろず相談件数:112件	アーティストバンクちばに登録したアーティストの演奏機会の確保 相談件数:100件	アーツステーションちばの更なる充実を図る。 ①文化情報収集・発信 ②舞台企画、事業企画相談窓口(よろず相談) ③アーティストバンク(プロ・アマ)の登録・管理 ④ボランティアスタッフ(表方・裏方)登録・管理	アーティストバンクちばに登録したアーティストの演奏機会の確保 相談件数:120件	総事業費 1,602	総事業費 1,774	A	

(2) 市民と行政の協働体制の確立

No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体	担当課	平成26年度実施実績	平成26年度目標	平成27年度実施計画	平成27年度目標	平成26年度決算額(千円)	平成27年度予算額(千円)	平成26年度事業評価	備考
					市の関わり									
1	基本施策5 (2) ①		千葉市文化芸術振興会議の設置・開催	市民と行政が協働して文化芸術振興を行うための会議を設置し、開催する。	市	市民局生活文化課 文化振興課	次期計画策定準備及び芸術文化振興事業補助金事業採択のため3回開催した。 会場:中央コミュニティセンター 千鳥・海鷗 出席者:文化芸術振興会議委員・市民局長ほか 開催日:6月26日(木)、11月17日(月)、平成27年3月11日(水)	3回開催 委員から得た意見を、「千葉市文化芸術振興計画」の推進に反映させる。	次期計画策定準備及び芸術文化振興事業補助金事業採択のため、5回開催する。	5回開催 委員から得た意見を、「千葉市文化芸術振興計画」の推進、「次期千葉市文化芸術振興計画」策定に反映させる。	総事業費 392	総事業費 566	B	
◎ 2	基本施策5 (2) ②		文化芸術活動支援事業	文化芸術活動の支援のため、共催・後援、広報の協力、会場の確保、負担金の交付などを行う。	その他 芸術文化団体 共催 負担金	市民局生活文化課 文化振興課	・芸術文化団体との共催事業(市負担金を交付) 11事業 920千円(26年度は25年度の20%減、27年度廃止) 参加・来場者数 4,455人 ・芸術文化団体の申請内容に応じ、共催・後援、広報の協力、会場の確保を行った。 ・共催事業から芸術文化振興事業補助金への移行に伴い、共催事業が4事業減少したことにより、共催事業の参加・来場者数は平成25年度比で減少となった。	参加・来場者数の増加 (平成25年度 6,751人)	廃止	—	総事業費 342	総事業費 0	B	
◎ 3	基本施策5 (2) ②		芸術文化振興事業補助金	芸術文化団体が実施する市民参加や人材育成が期待できる芸術文化事業に対し、補助金を交付する。	その他 芸術文化団体 主催 補助金	市民局生活文化課 文化振興課	8件の補助金申請事業について下記事業に対する補助金を交付した。 (1)市民参加事業 事業に関わる団体(主催者・共催者)の構成員や会員以外の市民の事業参加が見込まれる事業(補助上限20万円):2事業 (2)市民育成事業 芸術文化活動をする人材を、2~3年間の複数年で継続的・段階的に育成・支援する事業(補助上限30万円):1事業 (3)市民参加特別事業 内容、規模等において通例を凌ぐ大規模事業で、幅広い市民の事業参加と、多くの集客が見込まれる事業(補助上限150万円):1事業 出演者数:1,051人 観客動員数:4,819人	補助金申請事業数 10事業	下記事業に対する補助金を交付する (1)市民参加事業 事業に関わる団体(主催者・共催者)の構成員や会員以外の市民の事業参加が見込まれる事業(補助上限20万円):5事業 (2)市民育成事業 芸術文化活動をする人材を、2~3年間の複数年で継続的・段階的に育成・支援する事業(補助上限30万円):1事業 (3)市民参加特別事業 内容、規模等において通例を凌ぐ大規模事業で、幅広い市民の事業参加と、多くの集客が見込まれる事業(補助上限150万円):1事業	出演者数見込み1,670人 観客動員数見込み5,730人	総事業費 2,200	総事業費 2,800	B	
◎ 4		基本施策5(2)②	舞台芸術家登録制度(アーティストバンク)(再掲)	※3(2)3参照(11ページ)										
◎ 5		基本施策5(2)②	アーティストインキュベーター(再掲)	※4(2)2参照(13ページ)										

(3) 産・学・官の連携促進

No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体	担当課	平成26年度実施実績	平成26年度目標	平成27年度実施計画	平成27年度目標	平成26年度決算額(千円)	平成27年度予算額(千円)	平成26年度事業評価	備考
					市の関わり									
1		基本施策5(3)①	文化情報紙「あでは」刊行(再掲)	※5(1)1参照(14ページ)										
2	基本施策5 (3) ②		千葉市・大学連絡会議	市長と市内の大学及び短期大学の学長が、本市の課題等について広く意見・情報交換を行う。	市 主催	総合政策局 総合政策部 政策企画課	・千葉市・大学連絡会議の開催(7月・オークラ千葉ホテル) ・幹事会の開催(11月・市議会棟)	千葉市・大学連絡会議、幹事会ともに各1回開催する。	・千葉市・大学連絡会議の開催(7月) ・幹事会の開催(11月) ※場所は未定	千葉市・大学連絡会議、幹事会ともに各1回開催する。	総事業費 21	総事業費 32	B	

(4) 文化振興推進体制の強化

No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体	担当課	平成26年度実施実績	平成26年度目標	平成27年度実施計画	平成27年度目標	平成26年度決算額(千円)	平成27年度予算額(千円)	平成26年度事業評価	備考
					市の関わり									
1	基本施策5 (4) ①		千葉市文化行政推進会議の設置・開催	庁内の文化関連事業を効果的に実施するため、庁内の横断的組織となる文化行政推進会議を設置し、開催する。	市 主催	市民局生活文化課 文化振興課	文化行政推進会議幹事会の開催(5月30日)	次期文化芸術振興計画策定準備のため、幹事会・推進会議を開催し、庁内の連携強化を図る。	文化行政推進会議幹事会の開催 文化行政推進会議の開催	次期文化芸術振興計画策定準備のため、幹事会・推進会議を開催し、庁内の連携強化を図る。	総事業費 0	総事業費 0	B	